

新しいプレゼンテーションを提案する

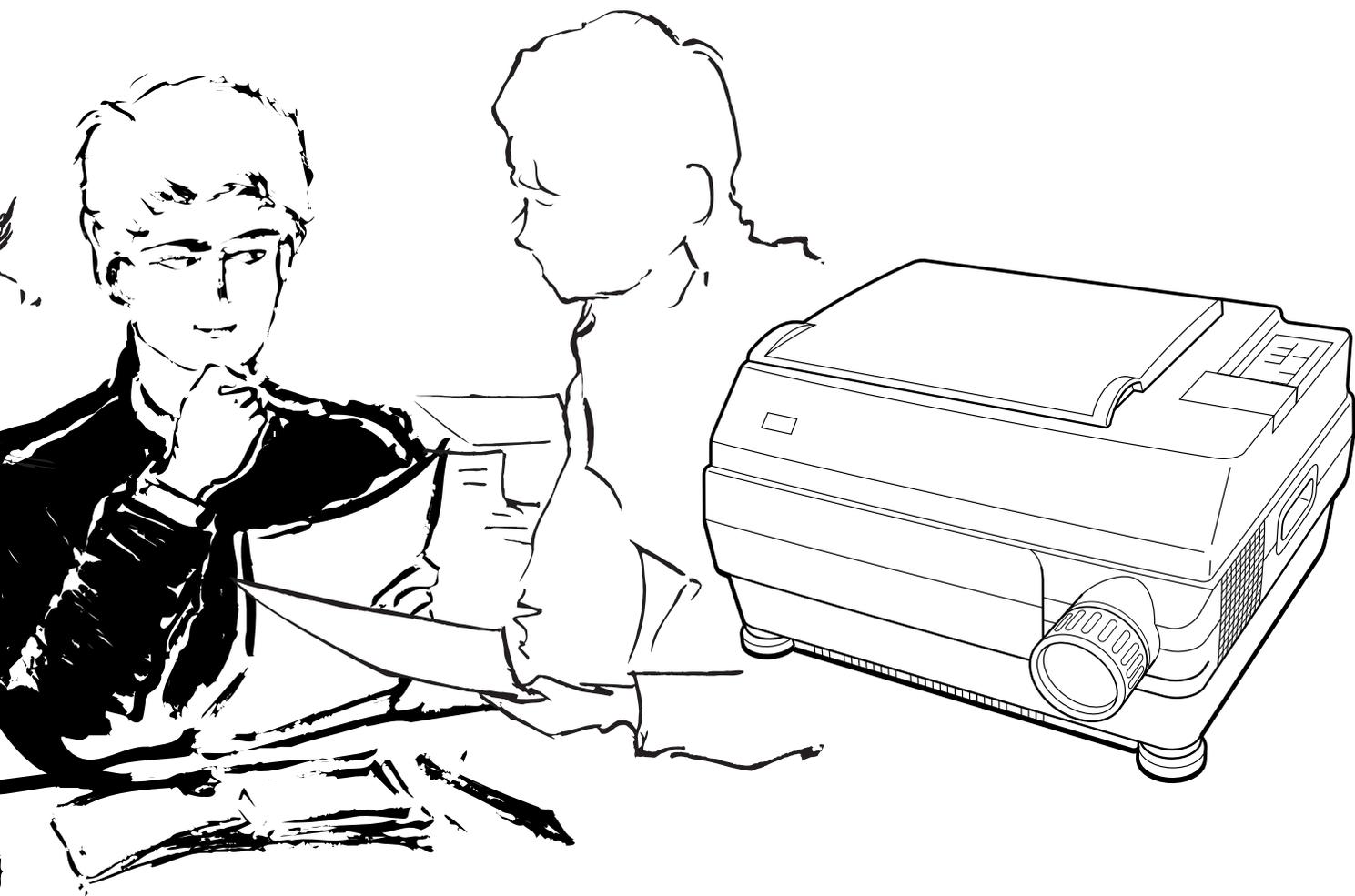
# マルチメディアプロジェクタ



写シヤ嬢ニヤシリーズ

取扱説明書

# MP-150



## 電波障害自主規制について

この装置は、第一種情報装置（商工業地域において使用されるべき情報装置）で商工業地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。したがって、住宅地域またはその隣接した地域で使用すると、ラジオ、テレビジョン受信機等に受信障害を与えることがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 商標について

NEC, PC-98シリーズは日本電気株式会社の商標です。

IBM, DOS/Vは、International Business Machines Corporationの商標または登録商標です。

Macintosh, Power Bookは、Apple Computer Inc.の登録商標です。

Windowsは米国マイクロソフト社の商標です。

FMV, FM TOWNSは富士通株式会社の商標または登録商標です。

このたびは、日本アビオニクスの特許取得マルチメディアプロジェクタをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

## 特 長

### ● とっても便利な1台3役。マルチメディア時代のプロジェクタ

1. 資料やカタログなどの印刷物をそのまま投影。いちいちOHP専用フィルムを作成することなく、印刷物を直接投影できます。
2. パソコン画面を投影  
パソコンを利用したキメ細かなプレゼンテーションができます。
3. ビデオやレーザーディスクなどの映像もそのまま投影。視覚に訴えかけるプレゼンテーションが実現できます。

### ● だれでも、わかりやすい簡単操作

印刷物、パソコン画面、ビデオ映像の投影は、ボタンひとつで簡単に切り替えることができます。

### ● コストパフォーマンスに優れた省資源設計

OHP専用フィルムの作成が不要ですので、ムダな時間や経費を削減できます。

### ● 表現力豊かなカラー画像

カラーフィルタ方式を採用した分解能の高い読取カメラ（CCDカメラ）を内蔵。カラー原稿の微妙な中間色も、1677万色のフルカラーで忠実かつ鮮明に再現します。

### ● スクリーンサイズを変えずに拡大表示

カタログ、ワープロ原稿など、プレゼンテーション用に作成されていない小さな文字の資料を投影するときには、スクリーンサイズを変えずに原稿を拡大して、見やすく表示することができます。

# 絵表示について

---

この取扱説明書と製品への表示は、重要なことがらについて次の絵表示を使って注意を呼びかけています。製品を安全に正しくお使いいただくために、絵表示と注意内容を理解した上で、取扱説明書をお読みください。



この警告を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この注意を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例

---



△の絵記号は、注意（警告含む）をうながす内容を示します。  
図の中に、具体的な注意事項（左図では感電注意）が描かれています。



⊘の絵記号は、禁止されている行為を示します。



⊘の絵記号は、禁止されている行為を示します。  
図の中に、具体的な禁止内容（左図では内部に手を触れない）が描かれています。



電源プラグを  
コンセントから  
抜く

●の絵記号は、強制や指示される行為を示します。  
図の中に、具体的な指示内容（左図では電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

# 使用上のご注意

## 警告



電源プラグを  
コンセントから  
抜く

### ■故障したときは

- ・本機から煙が出たり、変なおいや音がするときには、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。  
故障したまま使用を続けると危険です。お買い求めになった販売店に修理を依頼してください。



### ■内部に異物が入らないよう配慮を

- ・通風口などから内部に金属片や燃えやすいものが入らないように注意してください。
- ・水の入った容器を本機の上やそばに置かないでください。



電源プラグを  
コンセントから  
抜く

### ■内部に異物が入ったときは

- ・万一、水や金属片などの異物が本機の内部に入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。  
そのまま使用を続けると危険です。お買い求めになった販売店に点検を依頼してください。



### ■内部には手を触れない

- ・キャビネットを取り外して内部に手を触れないでください。  
本機の内部には一部電圧の高いところがあり、触れると感電・故障の原因になります。



### ■電源コードはたいせつに

- ・電源コードの上に重いものを置かないでください。  
コードに傷がついて、断線・火災・感電などの原因になります。
- ・電源プラグを抜くときは、コードをひっぱらないでください。  
コードをひっぱるとコード内部で断線することがあり、火災・感電などの原因になります。必ずプラグ部分をつかんで抜いてください。



### ■レンズをのぞかない

- ・本機の動作中は、レンズから中をのぞかないでください。  
動作中はレンズを通して強い光が投射されており、目を痛める原因になります。

## 注意

### ■設置場所について



- ・ 次のような場所での使用はお避けください。
  - 強い振動が加わる場所
  - 油煙や湯気があたる場所
  - 直射日光があたる場所、熱器具などの近くで熱くなる場所
  - 湿気やほこりの多い場所
  - 極端に寒い場所
  - 強力な磁界、電界を発生するものの近く
  - ぐらついたり、ゆれたりする不安定な場所

### ■通風口をふさがない



- ・ 布やものなどで通風口をふさがないでください。  
内部の温度が上昇し、動作が異常になることがあります。本機のまわりにものを置くときは、通風口との間に10cm以上のすきまをあけてください。

### ■強い衝撃を与えない



- ・ 持ち運びや取り扱い時に、強い衝撃を与えないでください。  
故障の原因になります。

### ■お手入れについて



電源プラグを  
コンセントから  
抜く

- ・ 万一の事故を防ぐため、お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ・ レンズの表面は、市販のプロワーやレンズクリーニングペーパーを使ってお手入れしてください。  
ティッシュペーパーやハンカチなどでふくと、レンズを傷つける原因になります。
- ・ キャビネット、操作パネル部分、ガラス面の汚れは、柔らかい布で軽くふいてください。特に汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を柔らかい布に含ませてからよく絞ってふきとり、乾いた布でからぶきしてください。



- ・ ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品で本機をふかないでください。  
表面が変質したり、塗装がはがれたりすることがあります。  
化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きにしたがってください。

## 注意



### ■ガラス面を傷つけない

- ・資料読み取り部のガラス面を、固いものや鋭利なものでこすらないでください。ガラス面に傷がつくと投射映像が悪くなることがあります。



プラス $\oplus$ とマイナス $\ominus$ の向きを間違えないように

### ■電池について

- ・電池をリモコンに入れる場合、極性表示（プラス $\oplus$ とマイナス $\ominus$ の向き）に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂・液漏れにより火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



指定されていない電池は使用禁止

- ・機器で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂・液漏れにより火災・けがの原因となることがあります。



- ・電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてしないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。



内部の掃除を販売店で

### ■点検・清掃について

- ・1年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。とくに、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用につきましては販売店などにご相談ください。



電源プラグをコンセントから抜く

### ■長期間使わないとき

- ・長期間お使いにならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



### ■廃棄について

- ・本機の廃棄については各自治体の廃棄方法に従ってください。

## 注意

### ■輸送について

- ・本機を輸送する場合は専用の梱包箱を使用してください。他の梱包箱を使用され破損等の事故がおきましても当社は責任を負いかねます。



- ・専用の梱包箱は繰り返し使用すると緩衝効果が減少し、本機の破損等の事故につながりますので繰り返し使用は2回までとしてください。

- ・新たに梱包箱が必要となった場合は販売店にご相談ください。

## MP-150ランプの破裂と、その処置についてのお願い

### ランプの破裂について

本プロジェクターでは、PC、VCR、OHPの像をスクリーンに投影するためのランプといたしまして、DCタイプのメタルハライドランプを採用しておりますが、ごくまれに使用中に破裂することがあります。

### 下記の事項にご注意願います！

- ①大きな音がいたします。これは、メタルハライドランプ内の圧力が非常に高いために生じます。尚、ランプ破裂によるガラスなどの破片は、製品内部に留まり外部に出ることはありません。
- ②ランプ内のガスが外に出て白い煙りが出ますが、火災などの心配はありませんのでご安心ください。

以上、ご使用においてご注意頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

### 処置

ご使用中にランプが破裂した製品は、ランプ破片が内部に残っておりますので、ランプ交換せずに、ご購入時の販売店を経由してメーカーまでご返却くださいますようお願い申し上げます。メーカーにて代替品を準備いたします。製品は無償保証期間を問わず一旦お預かりし、修復の上ご返却いたします。



<b>各部の名称と働き</b> .....	<b>10</b>
プロジェクタ .....	10
入出力端子について .....	12
ボタンの説明 —操作部— .....	13
ボタンの説明 —調整部— .....	14
リモコン .....	15
リモコンの操作 .....	16
電池の入れ方 .....	16
<b>設置のしかた</b> .....	<b>17</b>
チルト（傾斜）の調整 .....	17
投射距離と画面サイズ .....	18
標準的な設置 .....	19
<b>接続のしかた</b> .....	<b>20</b>
パソコンとの接続 .....	20
ビデオデッキ／レーザーディスクプレーヤとの接続 .....	29
マイクの接続 .....	29
<b>使いかた</b> .....	<b>30</b>
基本操作のしかた .....	30
OHPとしての使いかた .....	32
調整のしかた .....	34
モニタ映像出力について .....	40
<b>保守</b> .....	<b>41</b>
温度異常保護 .....	41
エアーフィルタの掃除 .....	43
ランプユニットの交換 .....	44
<b>故障かな…と思ったら</b> .....	<b>45</b>
<b>保証と修理サービス</b> .....	<b>46</b>
<b>仕様</b> .....	<b>47</b>

# 各部の名称と働き

## プロジェクタ

### 資料カバー

このカバーの下に資料・印刷物の読み取り部があります。

32 // ページ参照。

### 調整部

調整メニューを設定するためのボタンが並んでいます。

14 // ページ参照。

### 操作部

通常、操作するためのボタンが並んでいます。

ランプの入/切、入力切換、OHPの倍率調整、OHPの明るさ調整、文字強調のボタンと、各インジケータがあります。

13 // ページ参照。

### リモコン受光部

### チルトフット

投射する上下角・左右のバランスを調整するための脚です。左に廻すと伸び、右に廻すと縮みます。

17 // ページ参照。

### 通風口A1 (エアフィルタ)

この部分から空気を吸い込みます。粉塵が内部に入らないようにエアフィルタが入っています。

43 // ページ参照。

### 通風口A2

この部分から空気を吸い込みます。

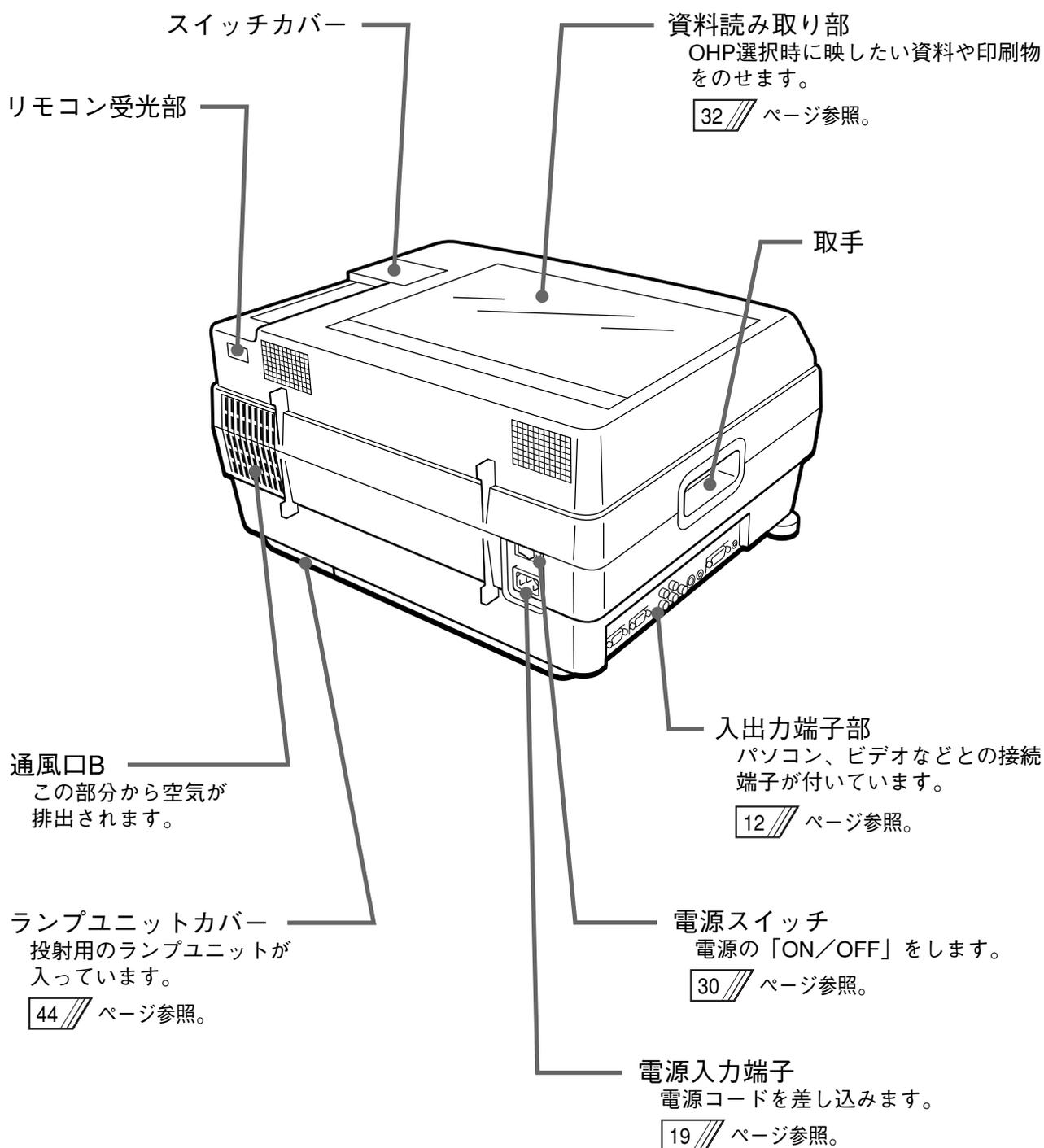
### フォーカス調整部

ここを廻してフォーカスを合わせます。

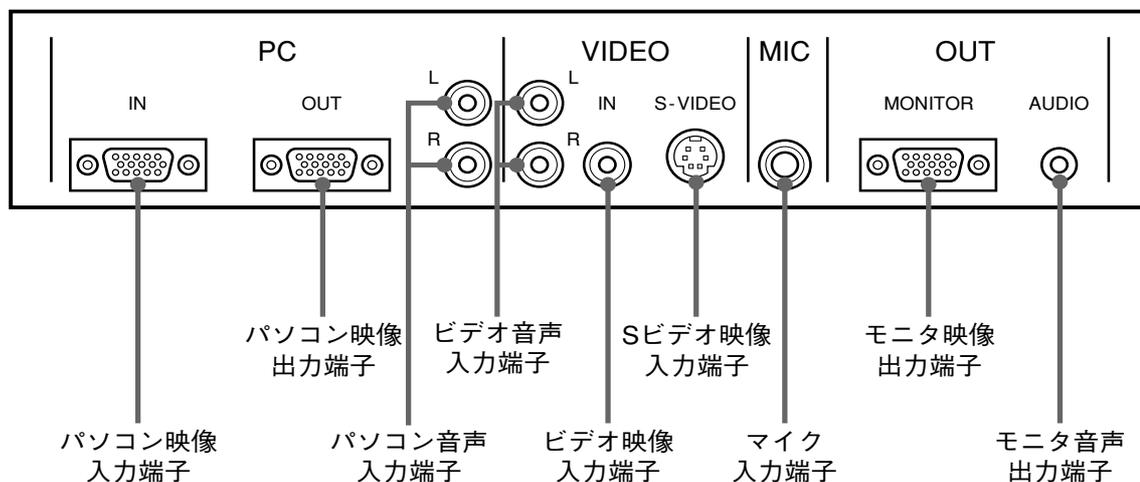
30 // ページ参照。

### 投射レンズ

ここから映像が投射されます。



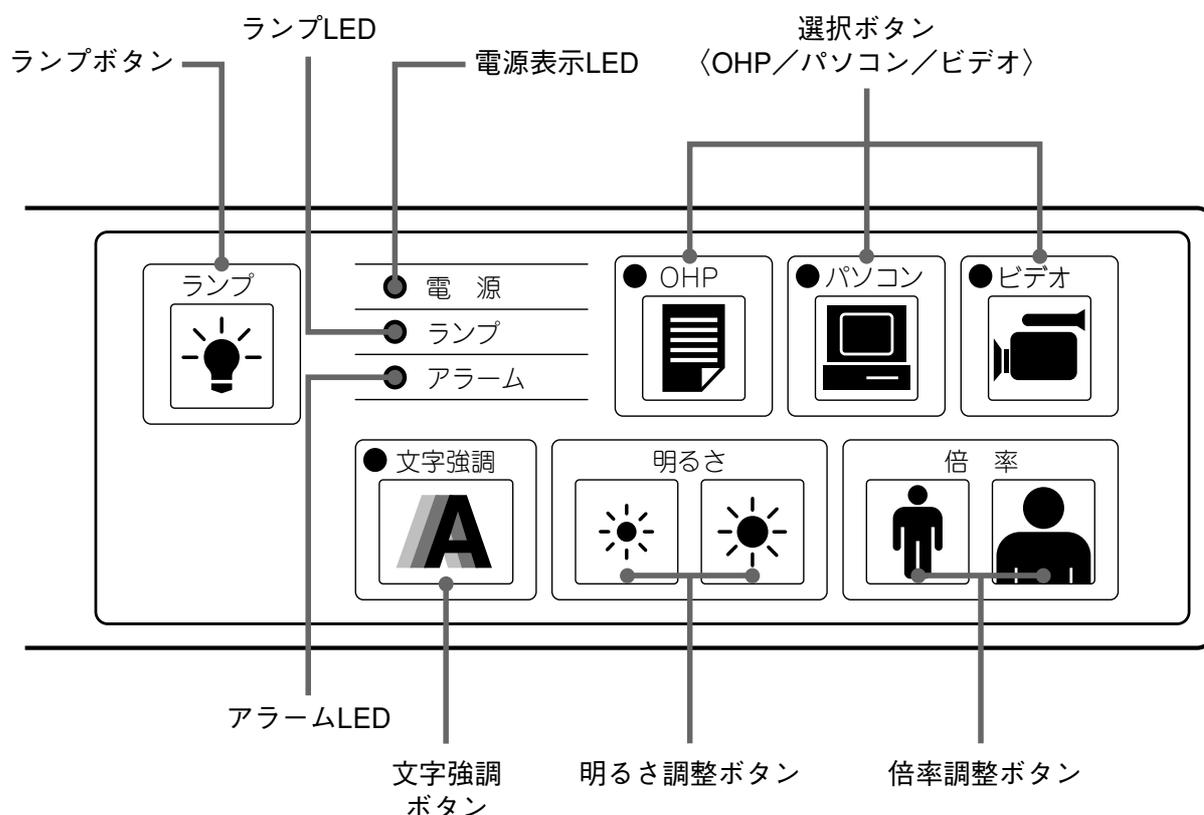
## 入出力端子について



パソコン映像入力端子	パソコンのアナログRGB用の入力端子です。
パソコン映像出力端子	入力されたパソコン映像をそのまま出力する端子です。 電源「ON」時のみ出力されます。
パソコン音声入力端子	パソコン用の音声入力端子です。(ステレオ対応) モノラルの場合はL端子を使います。
ビデオ音声入力端子	ビデオ用の音声入力端子です。(ステレオ対応) モノラルの場合はL端子を使います。
ビデオ映像入力端子	ビデオ (NTSC/PAL) 用の入力端子です。
Sビデオ映像入力端子	ビデオ (Y/C) 用の入力端子です。
マイク入力端子	マイク入力端子です。パソコンまたは、ビデオ音声とミキシングされてスピーカーから聞こえます。
モニタ映像出力端子	MP-150のアナログRGBの出力端子です。 入力選択している映像 (パソコン/ビデオ/OHPのいずれか) を出力します。モニタや他のMP-150と接続する時に用います。電源「ON」時のみ出力されます。
モニタ音声出力端子	MP-150の音声出力端子です。 入力選択している音声 (パソコン/ビデオのいずれか) を出力します。電源「ON」時のみ出力されます。(ステレオ対応) 本端子に接続されていると、内蔵スピーカーから音声は出力されません。

## ボタンの説明

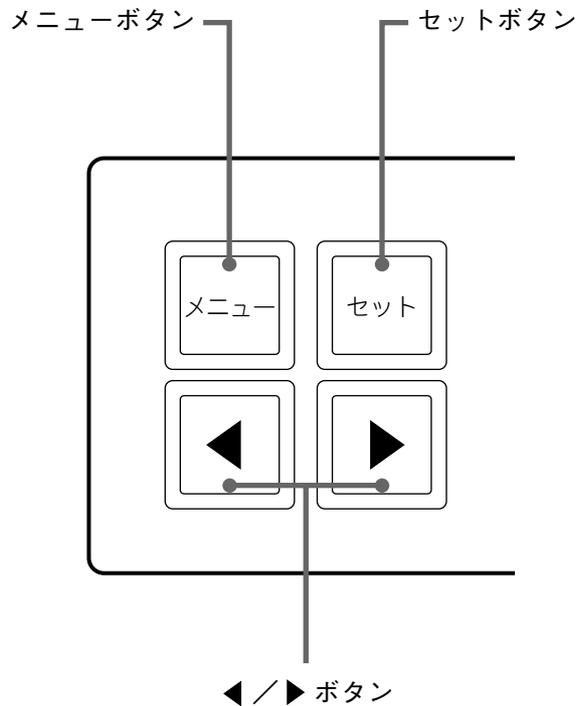
—操作部—



ランプボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 投射ランプの点灯または消灯を行います。</li> <li>・ 投射ランプが消灯しているとき、このボタンのみが有効です。</li> </ul>
選択ボタン (パソコン/ビデオ/ OHP)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入力画面の切替を行います。</li> <li>・ パソコン選択時はパソコン入力端子からの映像が、ビデオ選択時はビデオ入力端子からの映像が、また、OHP選択時は本体の読み取り部に置いた印刷物や資料の映像を投射します。</li> </ul>
倍率調整ボタン (OHP選択時のみ有効)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OHPの倍率調整を行います。左側のボタンは縮小、右側のボタンは拡大となります。</li> </ul>
明るさ調整ボタン (OHP選択時のみ有効)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ OHPの明るさを調整します。左側のボタンを押していると暗く、右側のボタンを押していると明るくなります。</li> </ul>
文字強調ボタン (OHP選択時のみ有効)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体読み取り部に置いた印刷物や資料の文字を強調したり、ブルーバック表示します。押すたびに NORMAL→SHARP→BLUE BACKと変わります。</li> </ul>
電源表示LED	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主電源「ON」で点灯、「OFF」で消灯します。</li> </ul>
ランプLED	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ランプ点灯中、点灯します。</li> <li>・ 点灯動作（ランプボタン「ON」）時は6秒間の点滅後、点灯します。</li> <li>・ 消灯（ランプボタン「OFF」）時は1分間の点滅後、消灯します。</li> <li>・ ランプ点灯失敗（ランプボタンを押してもランプ点灯しない）時、点滅します。（消灯時およびランプ点灯失敗時の点滅の間隔は、他の点滅時より長くなります。）</li> </ul>
アラームLED	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本体が異常のとき点灯または点滅します。 点灯：内部温度が上がりすぎたとき。 点滅：エアフィルタがオープンするとき。</li> </ul>

# ボタンの説明

## 調整部

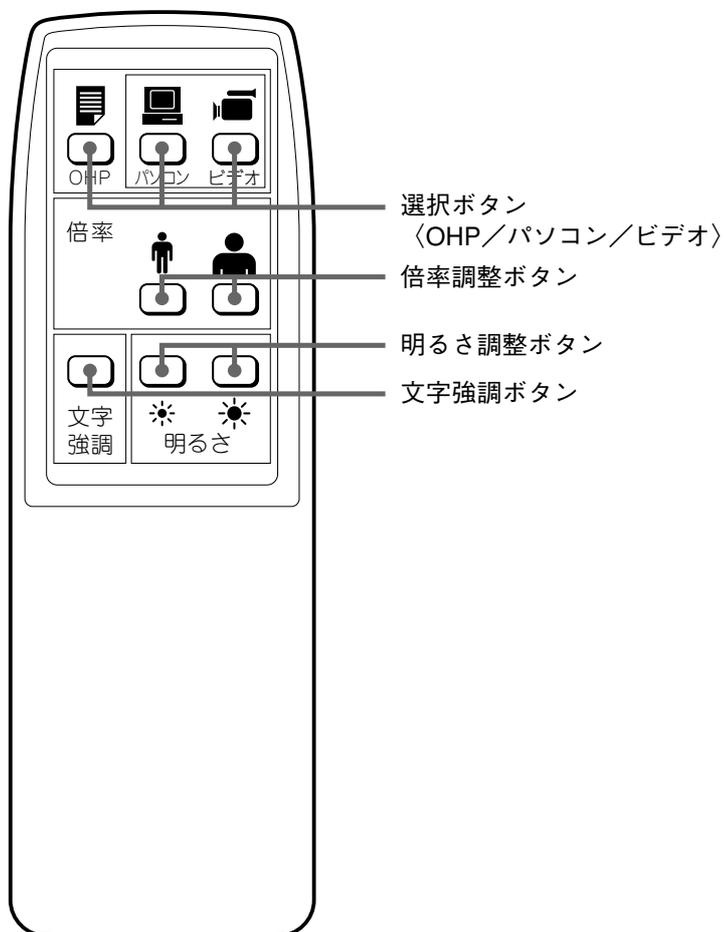


<p>メニューボタン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー画面の表示および調整画面の選択を行います。</li> <li>OHP、ビデオを選択している時にメニューボタンを押すと調整画面が表示されます。メニューボタンを押す毎に調整画面が次のように切り換わります。 OHP選択時: VOLUMEのみ ビデオ選択時: VOLUME→BRIGHTNESS→CONTRAST→SHARPNESS→COLOR→TINT→MIC MIX ※ビデオ選択時、PAL信号が入力されている場合は" TINT"は表示されません。</li> <li>パソコンを選択している時にメニューボタンを押すとメニュー画面が表示されます。メニュー画面では" IMAGE"と" PC MODE"が表示されます。</li> <li>メニュー画面で" IMAGE"が選択された時にセットボタンを押すと調整画面が表示されます。メニューボタンを押す毎に調整画面が次のように切り換わります。 VOLUME→BRIGHTNESS→CONTRAST→IMAGE LOCK ↑ ↓ MIC MIX←PIXEL LOCK←V POSITION←H POSITION</li> <li>メニュー画面で" PC MODE"が選択された時にセットボタンを押すとパソコンモードが表示されます。メニューボタンを押す毎にパソコンモードが次のように切り換わります。 AUTO→VGA TEXT1→VGA TEXT2→OPTION1→OPTION2→OPTION3</li> <li>一度調整を終了して、再度メニューボタンを押した時は、最後に調整した項目から表示しますが電源投入後の最初の調整画面は必ず" VOLUME"になります。</li> </ul>
<p>◀ / ▶ ボタン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メニューボタンで選択した調整画面の調整を行います。</li> </ul>
<p>セットボタン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>このボタンは設定を確定するボタンではありません。</li> <li>パソコン選択時、メニュー画面から調整画面に移行する時に使用します。</li> <li>パソコン選択時、調整画面からメニュー画面に移行する時に使用します。</li> <li>セットボタンはパソコン選択時以外は使用しません。</li> </ul>

※メニュー画面、調整画面表示後、5秒間ボタン操作がなければ自動的に表示は消え、調整値を記憶します。

※メニュー調整の詳細については、34ページ以降を参照してください。

# リモコン

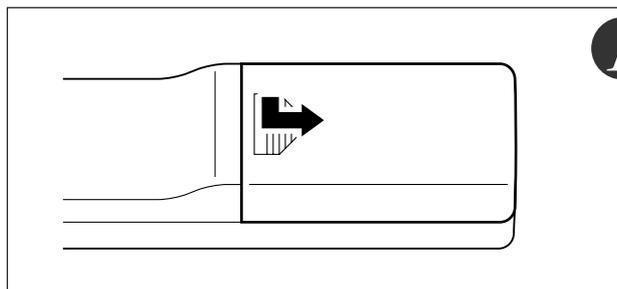


<b>選択ボタン</b> (OHP/パソコン/ ビデオ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>入力画面の切換を行います。</li> <li>パソコン選択時はパソコン入力端子からの映像が、ビデオ選択時はビデオ入力端子からの映像が、また、OHP選択時は本体の読み取り部に置いた印刷物や資料の映像を投射します。</li> </ul>
<b>倍率調整ボタン</b> (OHP選択時のみ有効)	<ul style="list-style-type: none"> <li>OHPの倍率調整を行います。左側のボタンは縮小、右側のボタンは拡大となります。</li> </ul>
<b>明るさ調整ボタン</b> (OHP選択時のみ有効)	<ul style="list-style-type: none"> <li>OHPの明るさを調整します。左側のボタンを押していると暗く、右側のボタンを押していると明るくなります。</li> </ul>
<b>文字強調ボタン</b> (OHP選択時のみ有効)	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体読み取り部に置いた印刷物や資料の文字を強調したり、ブルーバック表示します。押すたびに NORMAL→SHARP→BLUE BACKと変わります。</li> </ul>

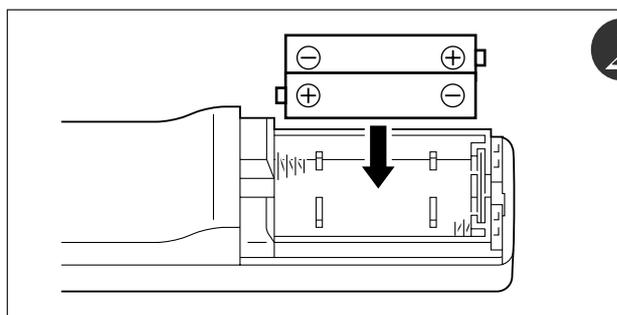
## リモコンの操作

- ・リモコンは本機のリモコン受光部（前と後にあります）から約6m、左30° 右30° の範囲でお使いください。ただし、電池の消耗により距離は短くなります。
- ・リモコンと本体のリモコン受信部の間に障害物があるとリモコンは動作しません。

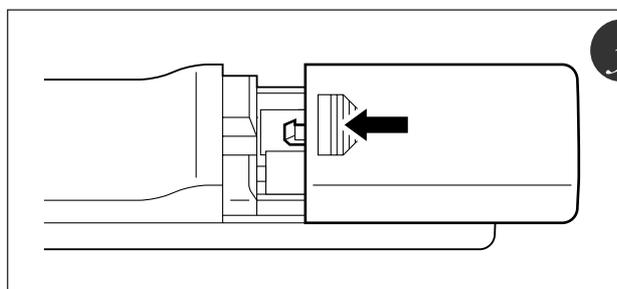
## 電池の入れ方



1 押しながら引きます。



2 ケース内部の表示通りに⊕⊖の向きを合わせて入れます。



3 もとに戻します。



### リモコンの取り扱い

- ・強い衝撃を与えないでください。
- ・水などをかけないでください。かかった場合はすぐふき取ってください。
- ・熱や湯気をさけてください。長期間使用しないときは乾電池を取り出してください。
- ・新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・乾電池は分解、加熱、火の中への投入をしないでください。

### お知らせ

- ・電池を取り換えるときは、単3乾電池をお買い求めください。
- ・ニカド電池または他の充電式の電池は使用できません。アルカリ電池をお使いください。

# 設置のしかた

## 設置の順序

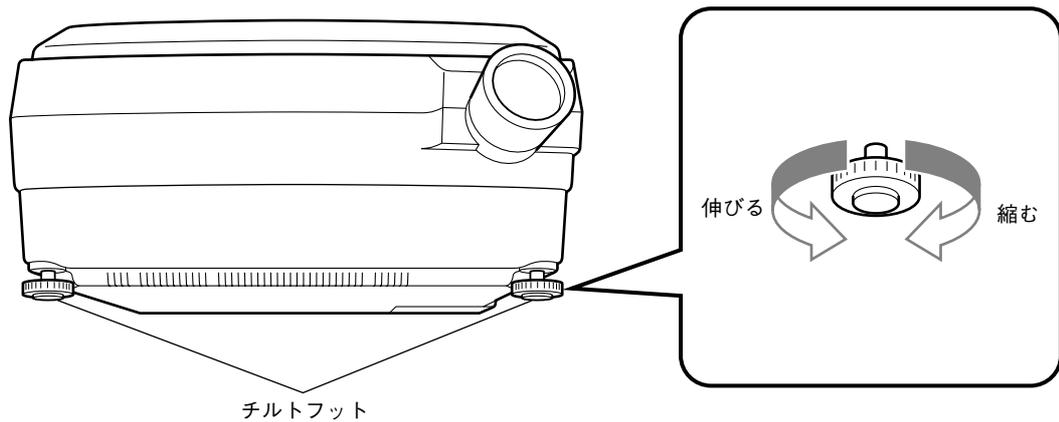


18ページの「投射距離と画面サイズ」を参照してください。

パソコン、ビデオデッキなど

## チルト(傾斜)の調整

チルトフットを廻すことにより投射画面の画面位置や傾きを調整することができます。チルトフットは右に廻すと縮み、左に廻すと伸びます。

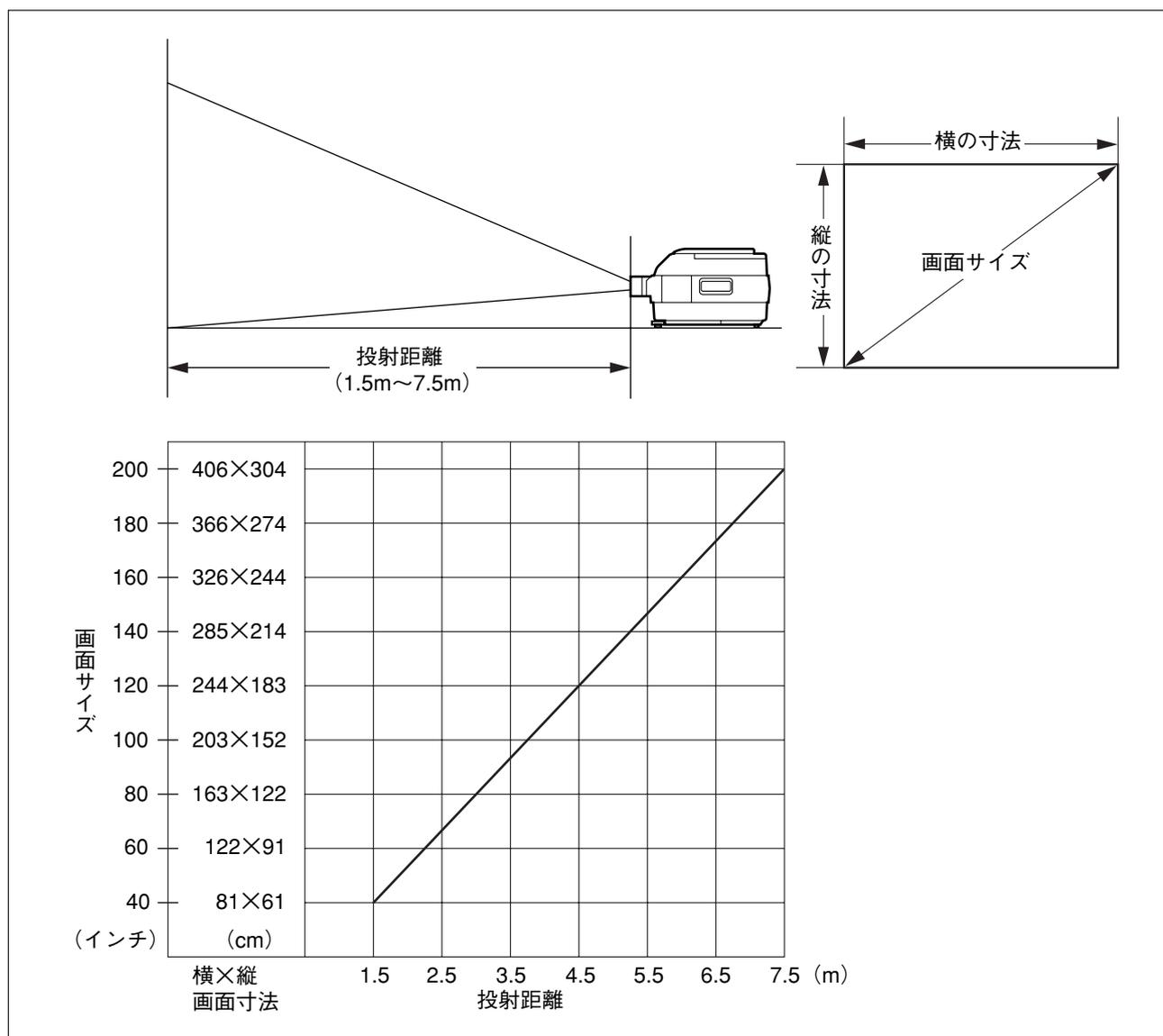


- ・チルトフットを片側だけ回して、本体を極端に傾けないでください。すべったり、倒れたりすることがあり、事故や故障の原因になります。

## 投射距離と画面サイズ

この場所に設置するとどのくらいの画面サイズになるか、また、どのくらいのスクリーンを用意すればよいかの検討にお使いください。

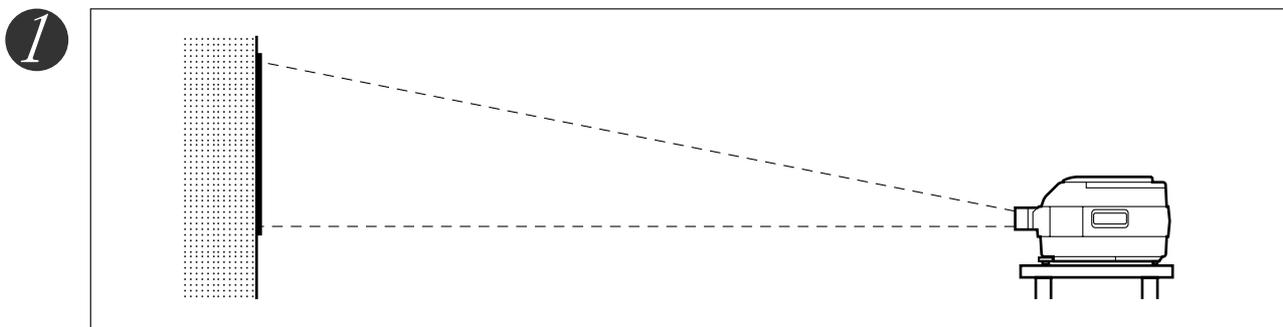
- フォーカス（焦点）の合う投射距離は、レンズ前面から1.5m～7.5mです。この範囲で設置してください。



### 設置場所について

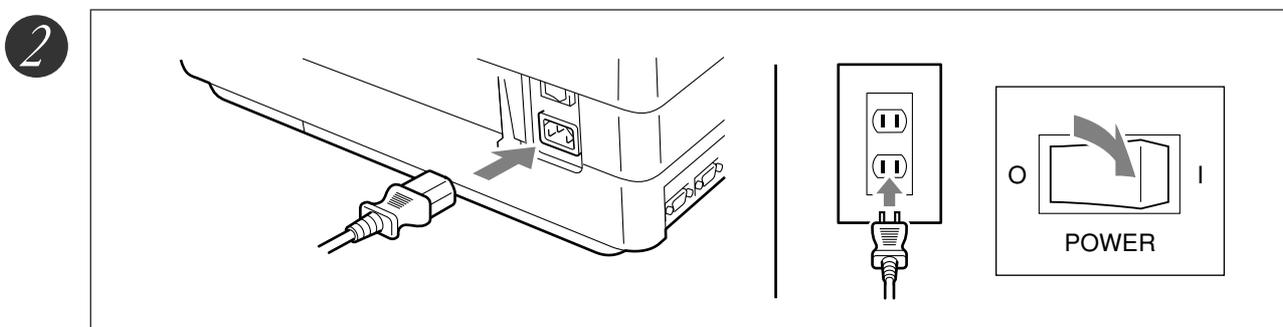
- ・ 高温または低温になる場所には設置しないでください。  
使用周囲温度：0℃～35℃
- ・ スクリーンに直射日光や照明の光が直接当たらないように設置してください。スクリーンに光が当たると、白っぽく、見にくい画面になります。  
明るい部屋ではカーテンなどを引いてスクリーン周辺を暗くしてください。
- ・ 湿気やほこり・油煙やタバコの煙が多い場所には設置しないでください。  
レンズやミラーなどの光学部品に汚れが付着して、映像が悪くなる原因になります。
- ・ 通風口をふさぐような場所や風通しの悪い狭い所に設置しないでください。温度が上昇して火災や事故の原因になります。（通風口は正面、右側面および背面にあります。）

## 標準的な設置

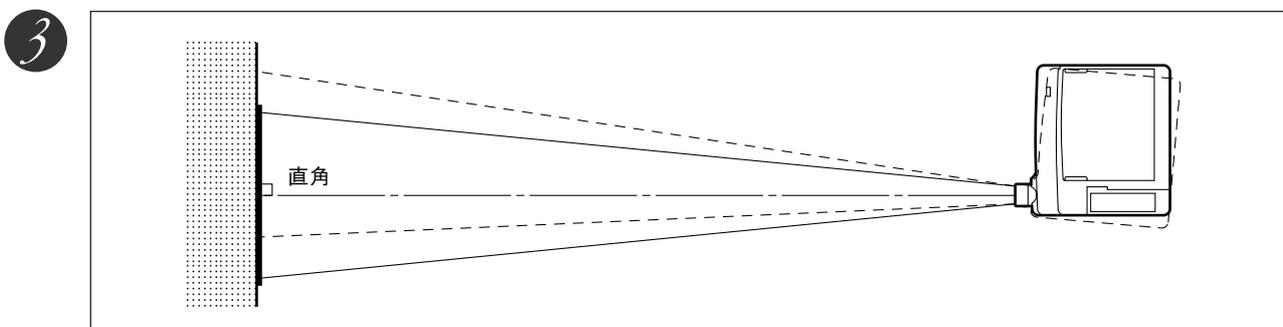


### 1 設置場所を選ぶ

できる限り水平で安定した丈夫な台の上に設置します。

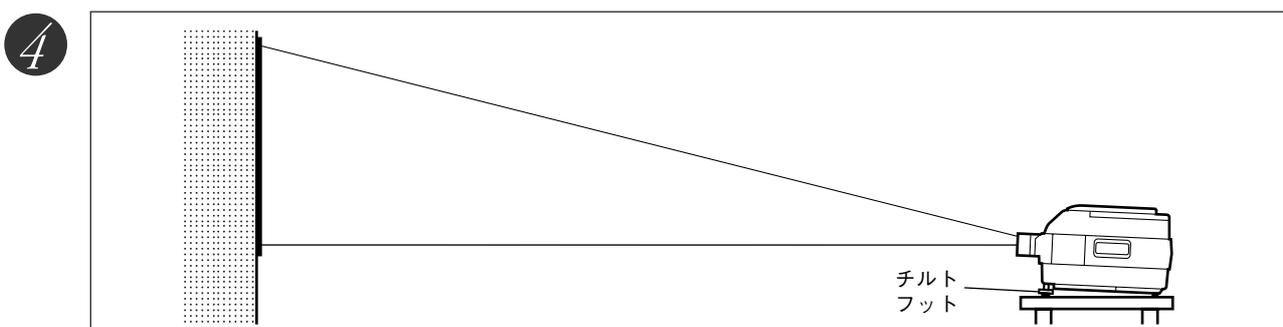


2 付属の電源ケーブルを接続し、電源スイッチを「I」にしてください。



### 3 レンズの向きをスクリーンに直角に修正する

本機を右または左に回して、画面の上下が平行になりますようにします。



### 4 投射したい高さに本機のチルト調整をします。(チルト調整角は0°～7°)

チルト調整をすると投射画面位置を上下できます。

# 接続のしかた



## 接続上のご注意

- ・ 本機および接続機器を保護するため、各々の電源を切ってから接続してください。
- ・ 接続する機器の接続や使用方法は各々の取扱説明書をご覧ください。
- ・ コンピュータのモデルによっては接続できないことがあります。販売店にご相談ください。

## パソコンとの接続

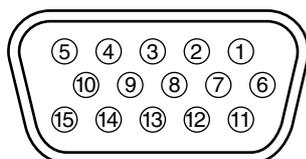
パソコンの種類			ケーブル形式(別売品)
NEC PC-98 および その互換機	デスクトップ	CRTインターフェイスが15ピンD-SUB型コネクタの機種(9801, E, F, M, XAを除く)	MPC-98 MPA-98(変換アダプタ)
		CRTインターフェイスが15ピンミニD-SUB型コネクタ(MP-150と同じ)の機種	MPC-VGA
	PC-98NOTE	CRTインターフェイスを持たない機種 9801NS/E, NS/T, NC, NA, NA/C, NS/R, NX/C等	MPC-98-NS/E-14U
		CRTインターフェイスを持つ機種 9801NS/L, NS/A, NL/A, 9821Np, Ns, Ne2, Nd等	MPC-98-NS/L-01
IBM PC/AT およびその互換機(DOS/V機)		CRTインターフェイスが15ピンミニD-SUB型コネクタ(MP-150と同じ)の機種	MPC-VGA
Apple Macintosh および その互換機	デスクトップ	CRTインターフェイスが15ピンD-SUB型コネクタの機種	MPC-MAC MPA-MAC(変換アダプタ)
	PowerBook	CRTインターフェイスを持つ機種	MPC-MAC (PowerBook用ディスプレイアダプターが必要です。このアダプターはPowerBookに付属される場合とされない場合があります。付属されない場合はMacintosh販売店より別途お買い求めください。)
富士通	FMVシリーズ	CRTインターフェイスが15ピンミニD-SUB型コネクタ(MP-150と同じ)の機種	MPC-VGA
	FM-TOWNS II	CRTインターフェイスが15ピンD-SUB型コネクタの機種	MPC-98またはMPC-VGA MPA-98(変換アダプタ)

※本プロジェクトの最大解像度は640×480ドットですので、640×350ドット(水平走査周波数31kHz)、640×400ドット(水平走査周波数24/31kHz)、および640×480ドット(水平走査周波数31/35kHz)以外の解像度では表示できません。また、640×480ドット(VGAモード)を超える解像度(ハイレゾモード、SVGAなど)のコンピュータと接続する場合は、コンピュータ本体を640×480ドット(VGAモード)に切り替えて使用してください。

### パソコン入力端子、出力端子について

パソコン入力端子、出力端子は、15ピンミニD-SUB型コネクタを使用しています。

各ピンと信号入力、信号出力との関係は次の通りです。

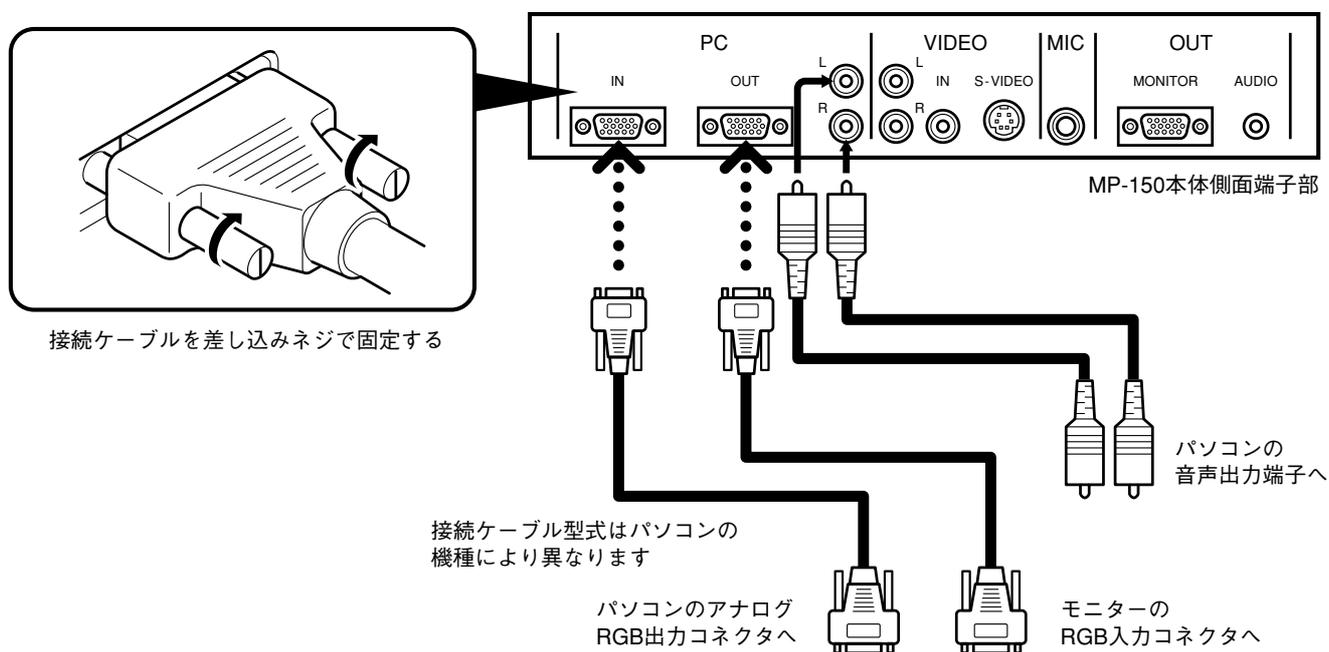


- |               |        |          |
|---------------|--------|----------|
| ① RED VIDEO   | ⑥ GND  | ⑪ GND    |
| ② GREEN VIDEO | ⑦ GND  | ⑫ ----   |
| ③ BLUE VIDEO  | ⑧ GND  | ⑬ H.SYNC |
| ④ GND         | ⑨ ---- | ⑭ V.SYNC |
| ⑤ ----        | ⑩ GND  | ⑮ ----   |

### お知らせ

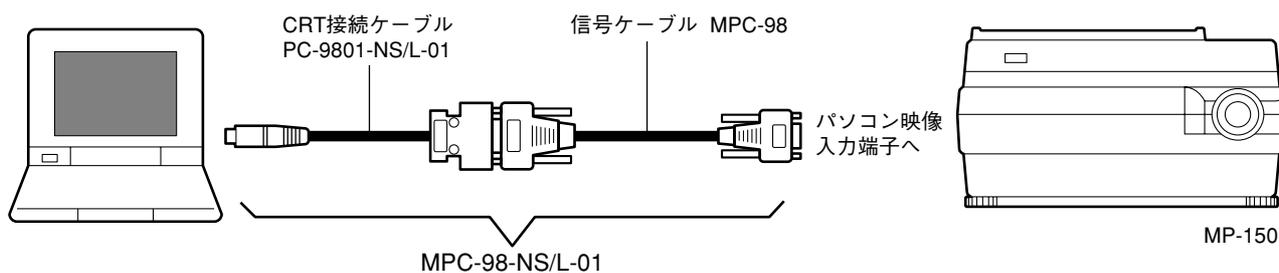
本機のRGB(15P)入力端子、出力端子はアナログ方式です。デジタル出力方式のパソコンとは接続できません。

●基本的な接続



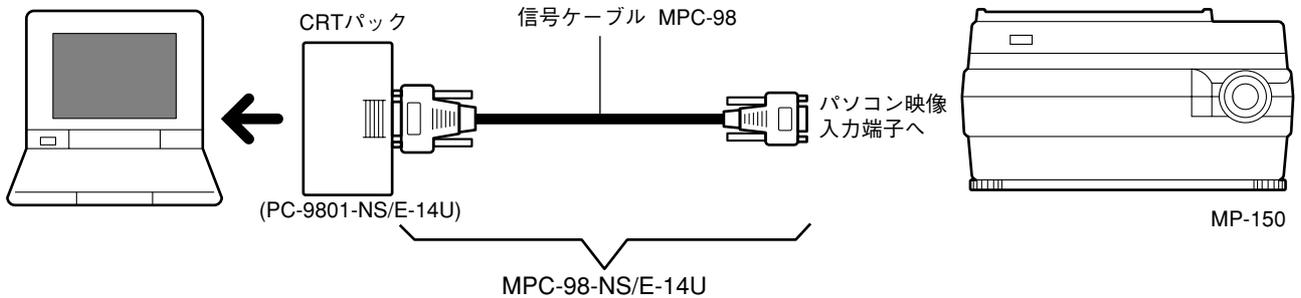
●NEC PC-98NOTE (CRTインターフェイスを持つ機種) の場合

9801NS/L, NS/A, NL/A,  
9821Np, Ns, Ne2, Nd, Ld, 98PEN等



●NEC PC-98 NOTE (CRTインターフェイスを持たない機種) の場合

9801NS/E,NS/T,NC,NA,NA/C,NS/R,NX/C等

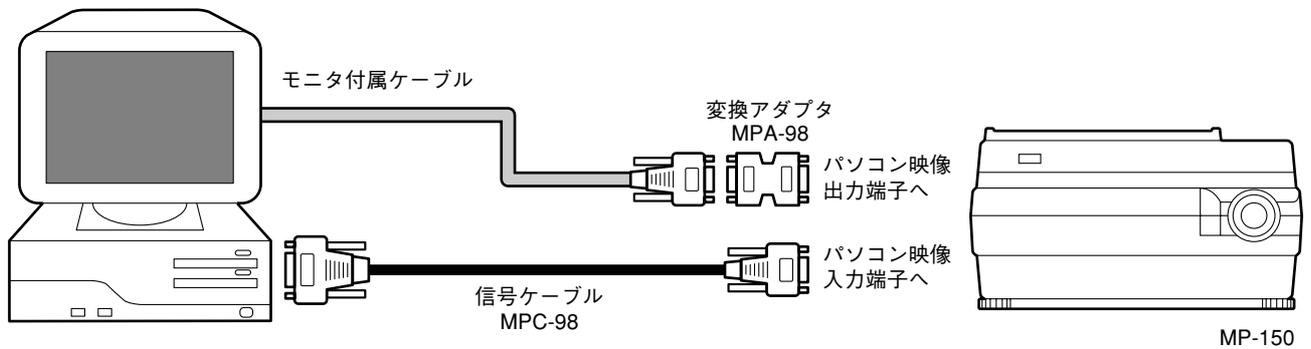


**お知らせ**

CRTパックは、ノートパソコンのバッテリーを取りはずしてから挿入してください。

●NEC PC-98デスクトップ(パソコン本体のRGBコネクタがD-Sub 15ピンの機種)の場合

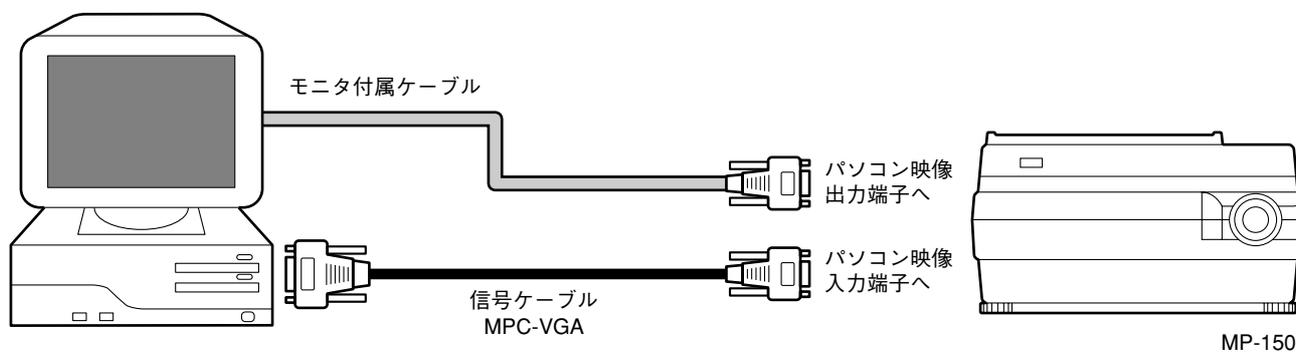
PC-9801BA2/BS2/BX2,  
PC-9821Xa/Xe/Ap2等



**お知らせ**

パソコン付属モニターを使用せずにパソコン本体とプロジェクタを直接つなぐ場合は、MPC-98のケーブルのみで接続できます。

●NEC PC-98デスクトップ(パソコン本体のRGBコネクタがミニD-Sub15ピンの機種)の場合  
PC-9821Xa7/Xa10/Xe10等



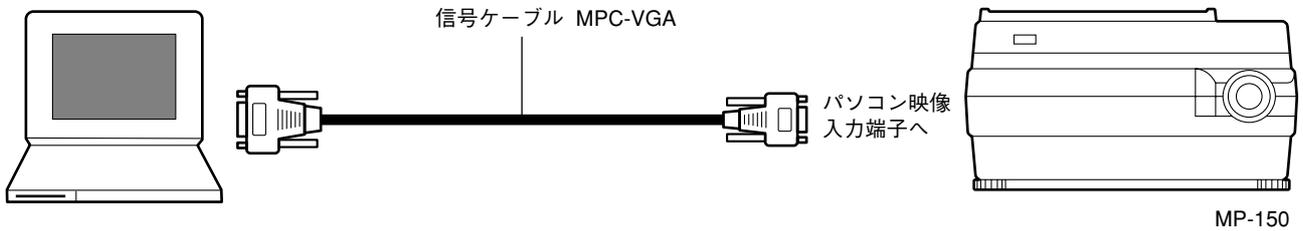
**お知らせ**

パソコン付属モニターを使用せずにパソコン本体とプロジェクタを直接つなぐ場合は、MPC-VGAのケーブルのみで接続できます。

.....

## ●IBM NOTEの場合

Think Pad (755CD,755CE,555BJ,360CSE/CE,360P,360Cs/C,340,230Cs)



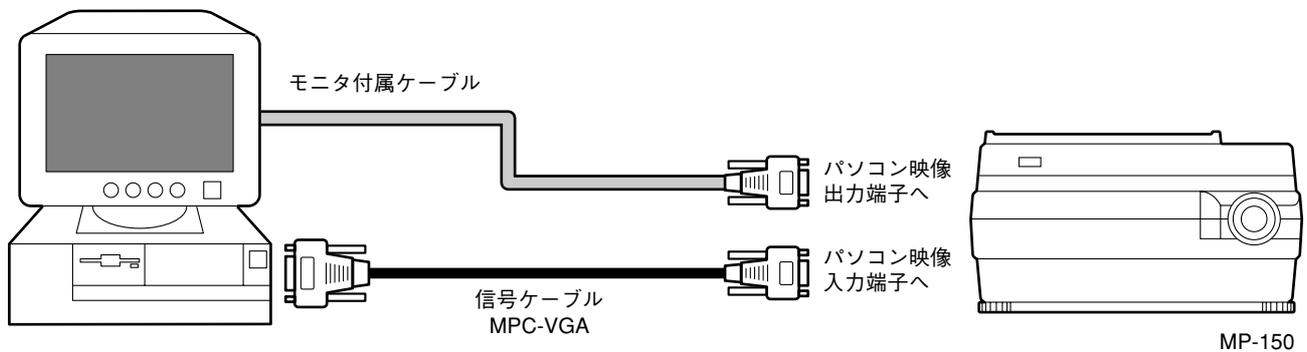
### お知らせ

MPC-VGAのケーブルを接続してから、パソコン本体のソフトで、外部CRT出力/内部LCD出力状態の確認とモードセットをしてください。

外部CRT出力のモードになっていないと非接続の状態になります。

## ●IBMデスクトップの場合

IBM PC/AT互換機(PS/V Master,Entry,Vision,PS-2)

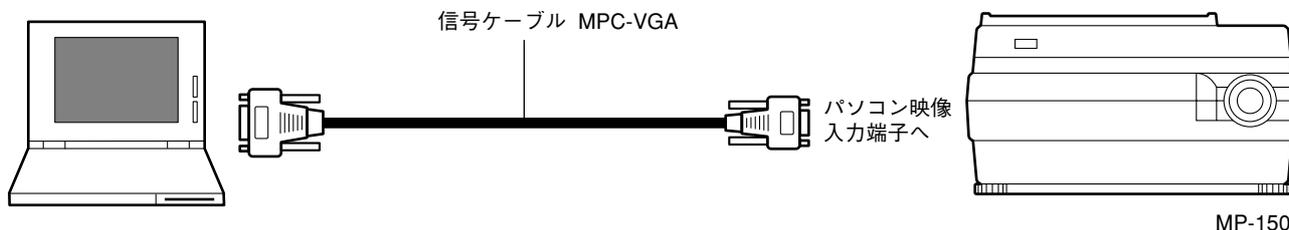


### お知らせ

パソコン付属モニターを使用せずパソコン本体とプロジェクタを直接つなぐ場合は、MPC-VGAのケーブルのみで接続できます。

●富士通 NOTEの場合

FMV 475N/T2,433N/T2,425N,425N/T1,450N/S1,433N/S1

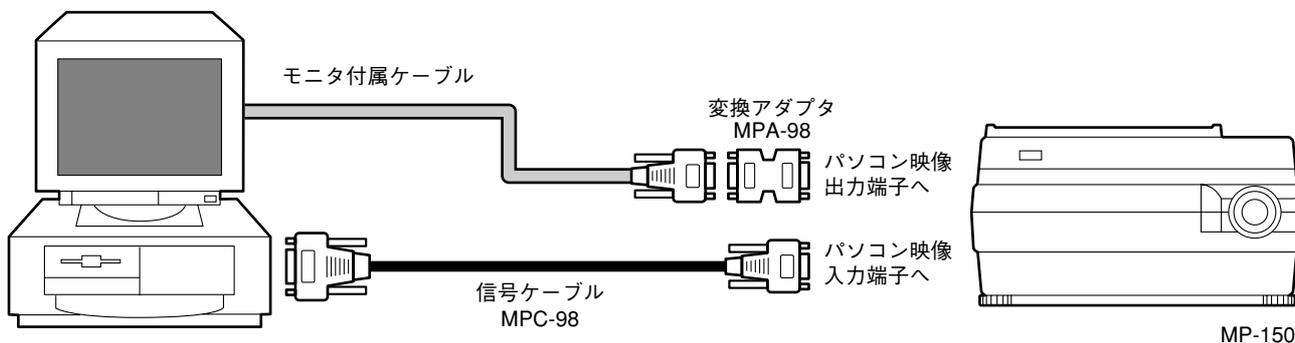


お知らせ

MPC-VGAのケーブルを接続してから、パソコン本体のソフトで、外部CRT出力/内部LCD出力状態の確認とモードセットをしてください。  
外部CRT出力のモードになっていないと非接続状態となります。

●富士通デスクトップの場合

FM TOWNSII,HA,HB等



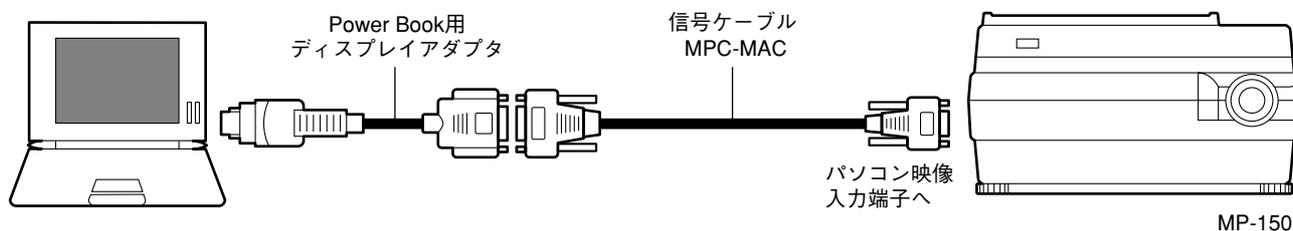
お知らせ

パソコン付属モニターを使用せずパソコン本体とプロジェクタを直接つなぐ場合は、MPC-98のケーブルのみで接続できます。



●Apple Macintosh NOTEの場合

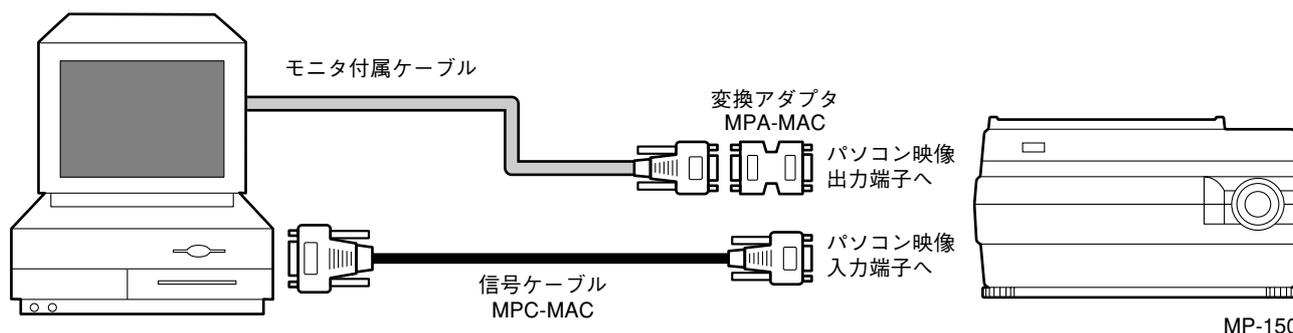
Power Book Duo,100,140,145B,150,170を除く



お知らせ

- ・ Power Book Duoの場合、Duo DockまたはMini Dockが必要です。
- ・ Power Book用ディスプレイアダプタはPower Bookに付属されている場合とされていない場合があります。付属されていない場合は、Macintosh販売店より別途お買い求めください。

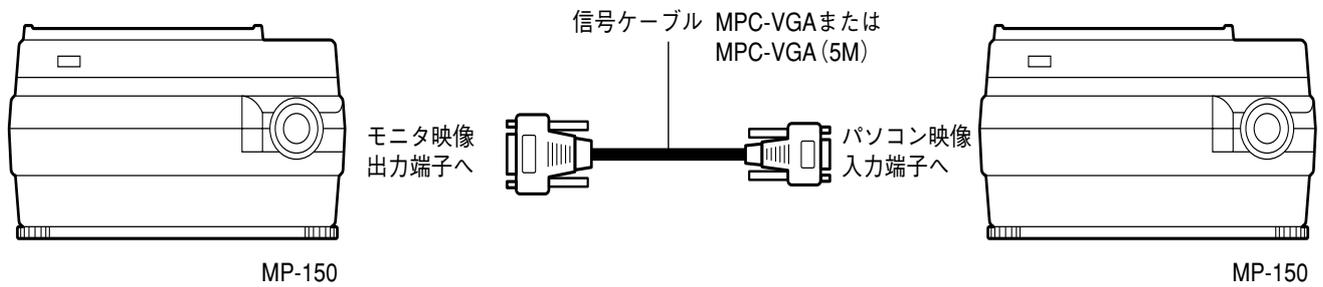
●Apple Macintosh デスクトップの場合



お知らせ

- ・ パソコン付属モニターを使用せずパソコン本体とプロジェクタを直接つなぐ場合は、MPC-MACのケーブルのみで接続できます。
- ・ Power Mac 6100の場合は、Power Macディスプレイアダプタ(M2681LL/A)が必要です。

●MP-150とMP-150を接続する場合

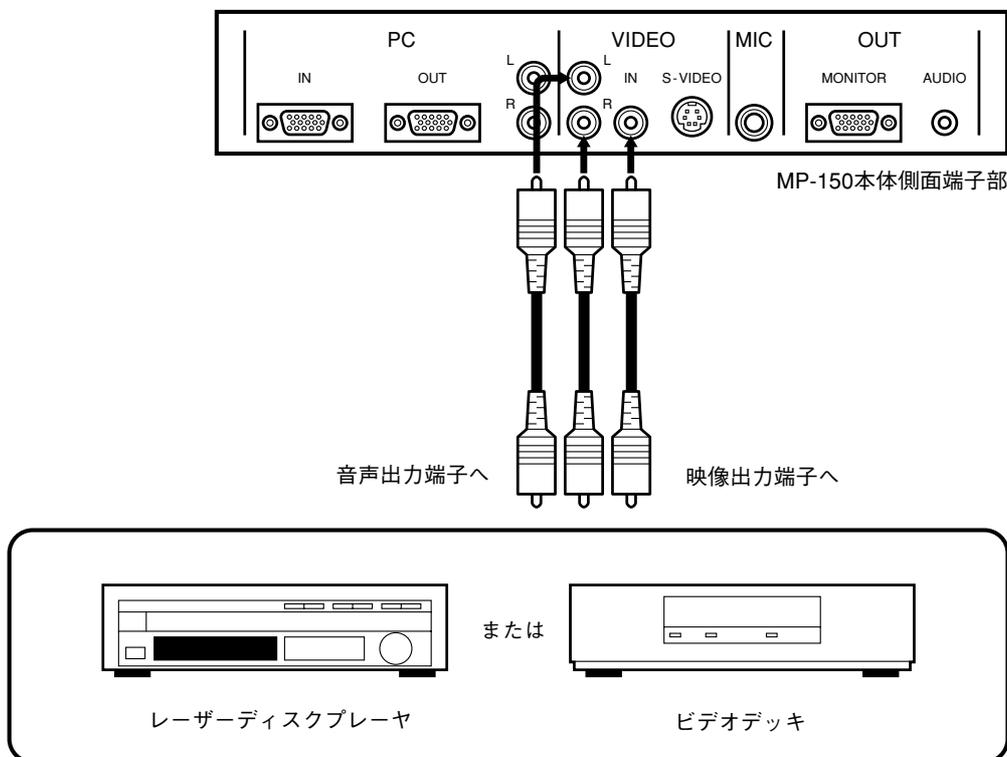


**お知らせ**

- MP-150のモニター映像出力端子から出力される信号は、入力選択により以下のように変わります。
  - OHP選択時 : 31kHz
  - パソコン選択時 : 入力されたパソコン映像をそのまま出力
  - ビデオ選択時 : 15kHz
- 信号ケーブルMPC-VGAは長さ1.9m、MPC-VGA (5M) は長さ5mです。
- **入力切替時に接続したMP-150側 (子機) の画面がみだれることがあります、故障ではありません。**

## ビデオデッキ／レーザーディスクプレーヤとの接続

ビデオやレーザーディスクプレーヤの映像を大画面に映します。

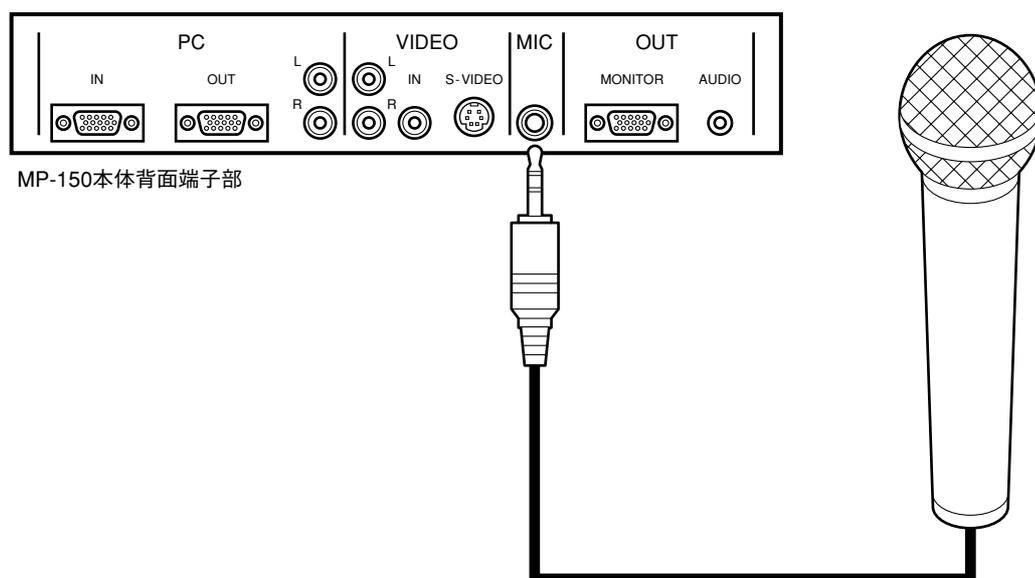


### お知らせ

ビデオとSビデオの両方接続した場合は、Sビデオが優先表示されます。

## マイクの接続

内部スピーカを利用してマイクを使うことができます。

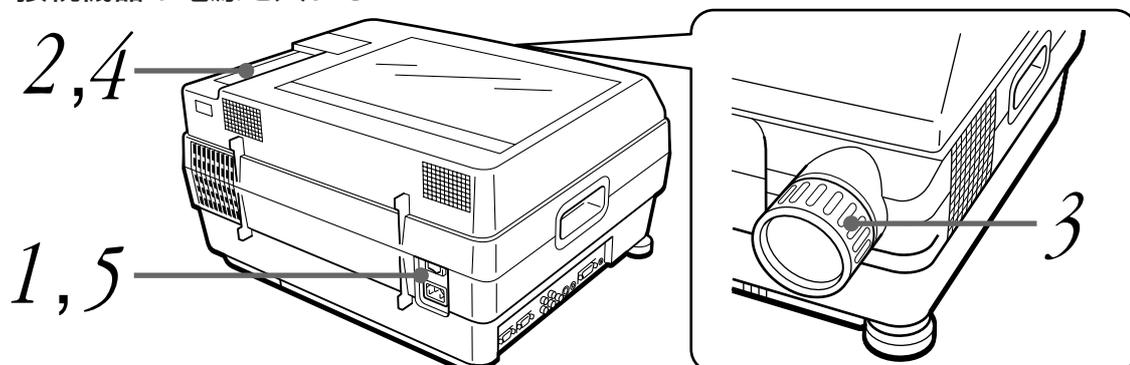


音量の調整は「調整のしかた」34ページを参照してください。

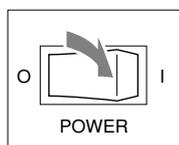
# 使いかた

## 基本操作のしかた

(準備) 接続機器の電源を入れる

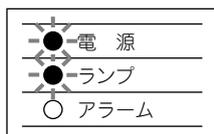


1



### 電源を入れる

電源スイッチを「I」側にします。



操作パネル上の電源表示LEDが点灯します。

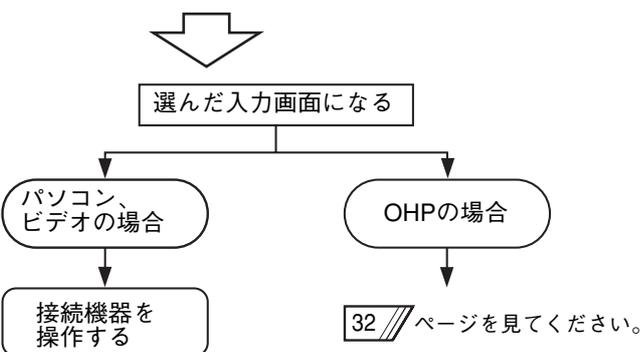
電源投入後ランプLEDが点滅し、6秒程経過すると投射ランプが点灯し、操作パネル上のランプLEDが点滅から点灯になります。

2



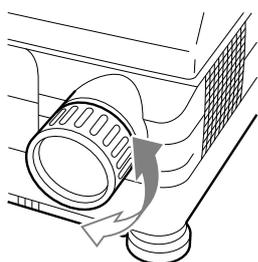
### 入力を選ぶ

表示する映像ソースをOHP/パソコン/ビデオから選択します。



パソコン/ビデオを選んだ場合、接続機器が接続されていないとき、または接続機器の電源が入っていないときは、黒い画面が映ります。

3



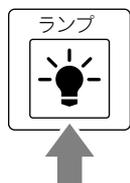
### フォーカスを合わせる

投射レンズのフォーカス調整リングを回転させ、はっきり映る位置に調整します。

.....

終わったら

4



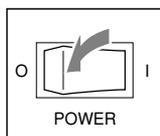
### ランプを切る

ランプボタンを押します(ランプが消えるまで押し続けます)。



投射ランプが消えます。  
操作パネル上のランプLEDは、1分間点滅を続けた後消灯し、ファンが停止します。

5



### 電源を切る

ファンが停止した後、電源スイッチを「O」側にします。



操作パネル上の電源表示LEDが消えます。

<input type="radio"/>	電 源
<input type="radio"/>	ラ ン プ
<input type="radio"/>	ア ラ ー ム



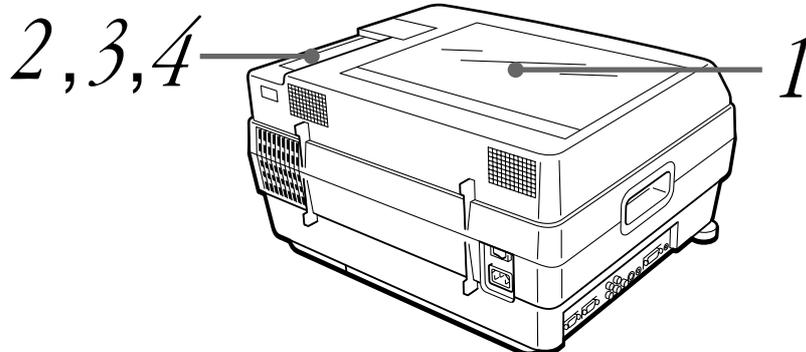
- ・ランプを切る前およびファンが停止する前に電源を切ることはさけてください。ランプの寿命が短くなることがあります。
- ・長時間使用しないときは、本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。

**お知らせ**

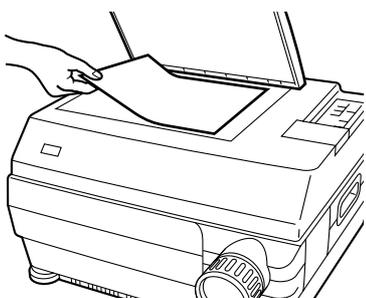
- ・ランプを消した直後にランプを点灯させようとしても、ランプの特性上ランプが点灯しない場合があります。しばらく待ってから点灯してください。
- ・ランプ点灯時に「ジー」という音がする場合がありますが、故障ではありません。

## OHPとしての使いかた

ここで説明する機能は、OHPのみに有効な機能です。



1



### 投影したいものを乗せる

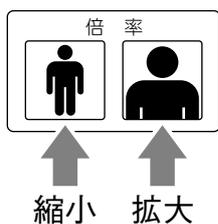
資料カバーを開け、映したい資料や印刷物を乗せます。



資料カバーを閉じる。

- ・資料カバーは、開閉したい方向に合わせて前開き、または後開きに付け替えができます。
- ・資料カバーを閉じなくても映すことはできますが、その場合余分なものが写り込んで映像が見にくくなる場合があります。

2



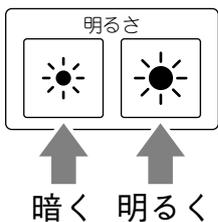
### 倍率を調整する

1倍から2倍の間で調整できます。

左側のボタンを押すと縮小に、右側のボタンを押すと拡大になります。

倍率を変えると明るさが若干変わります。

3



### 明るさを調整する

左側のボタンを押すと画面が暗く、右側のボタンを押すと画面が明るくなります。

資料や印刷物の色が黒っぽい場合は明るく、白っぽい場合は暗く調整すると、画面が見やすくなります。

4



## 文字強調ボタンを押す

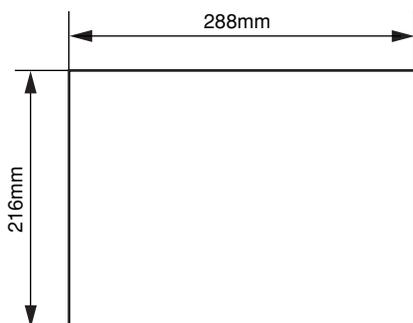
- ・資料読み取り部においた印刷物や資料の文字を、よりはっきり表示させたいときやブルーバック表示にしたいときにこのボタンを押します。
- ・ボタンを押すたびに NORMAL→SHARP→BLUE BACKと変わります。

### お知らせ

- ・ブルーバック表示とは、白地に黒文字の印刷物や資料を青地に白文字の投影画面に変える機能をいいます。カラーの印刷物や資料にはこの機能は使えません。
- ・OHPフィルムや写真のネガ（ポジ）フィルムなどのような透過型の原稿は、本機の性能上、やや画質が悪くなります。

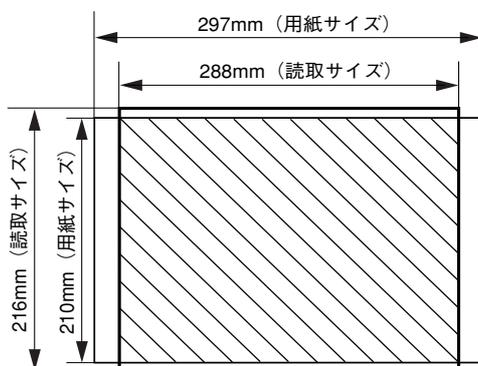
## 読み取りサイズ

資料や印刷物を読み取れる最大サイズは次の通りです。



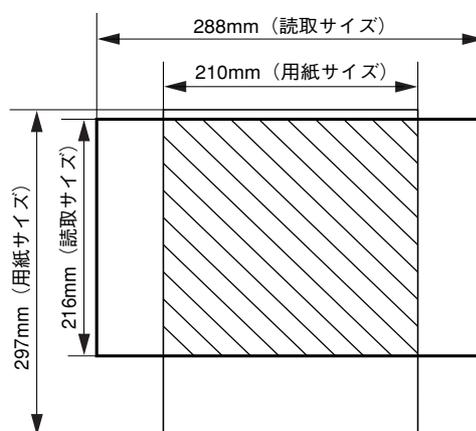
従って、A4の用紙を置いた場合は次のようになります（斜線部が映せる範囲です）。

A4横型用紙



読み取り範囲からはずれた部分は画面に映りませんので、用紙をずらしてご使用ください。

A4縦型用紙



A4縦型用紙の場合、倍率を拡大すると画面を効率よく使うことができます。

## 調整のしかた

調整部のメニューボタンを押すことにより、各入力画面（OHP／パソコン／ビデオ）において次に示す項目を調整できます。

### 調整機能一覧

調整項目		入力選択			
		OHP	パソコン	ビデオ	
項目	機能概要				
BRIGHTNESS	画面の明るさが変わります		●	●	●
CONTRAST	コントラストが変わります		●	●	●
COLOR	色の濃淡が変わります			●	●
TINT	色あいが変わります			●	
SHARPNESS	画像の鮮明度が変わります			●	●
VOLUME	音量が変わります	●	●	●	●
PIXEL LOCK	映像の水平サイズを調整します		●		
IMAGE LOCK	ノイズ、ちらつき調整します		●		
H POSITION	映像の水平位置を調整します		●		
V POSITION	映像の垂直位置を調整します		●		
MIC MIX	マイクの音量が変わります		●	●	●
PC MODE	パソコン表示モードの切り換えができます		●		

●：調整できる項目であることを示しています。

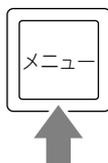
※VOLUME, MIC, MIXは入力選択によらず、全て同一設定となります。

## 準備

調整したい入力画面（OHP／パソコン／ビデオ）を選びます。

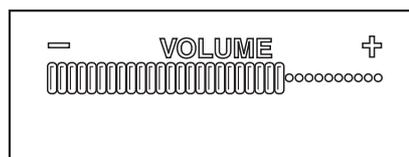
### ●OHPを選んだとき（OHPモード）

1



## VOLUMEの調整表示を出す

メニューボタンを押すと、下記表示が画面上に表示されます。



音量の調整は ◀ / ▶ ボタンにて行います。

VOLUMEを上げても音声が大きくなる場合は、ビデオまたはPCを選択してMIC MIX（マイクミキシング）を調整してください。

調整した後、約5秒間何もボタンを押さなければ、自動的に調整表示は消えます。

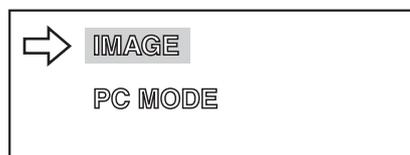
●パソコンを選んだとき（パソコンモード）：IMAGE調整

1



### 調整項目の表示を出す

メニューボタンを押すと、下記表示が画面上に表示されます。



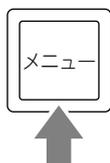
※ この時、メニューボタンを押すたびに指定が“IMAGE”と“PC MODE”に順次変わりますが“IMAGE”側へ指定してください。（指定すると文字が緑から赤に変わります）  
また、PC MODEについては37ページ「PC MODEの設定」をご覧ください。

2



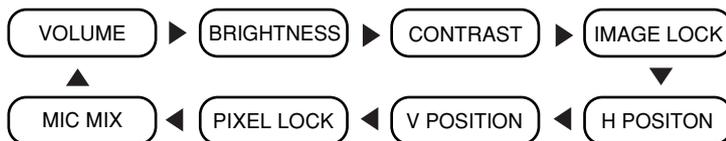
セットボタンを押すと、調整項目が表示されます。

3

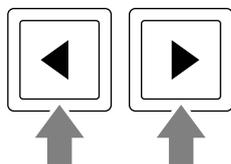


### 目的の調整表示を出す

メニューボタンを押すたびに、調整表示が変わります。



4



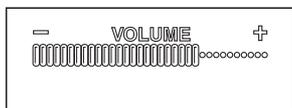
### 各調整項目を調整する

各調整は ◀ / ▶ ボタンにて行います。

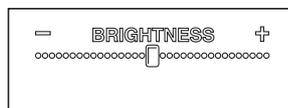
※ 調整した後、約5秒間何もボタンを押さなければ、自動的に調整表示は消えます。

調整表示

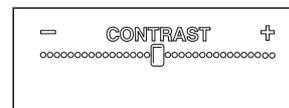
音量が変わります



画面の明るさが変わります  
周囲の明るさに合わせて見やすく

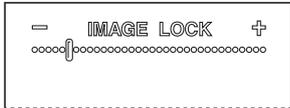


コントラストが変わります  
お好みのコントラストに



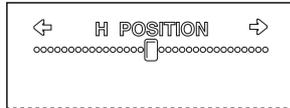
ノイズ、ちらつきを調整できます

詳細は「調整方法補足説明」  
をご覧ください。



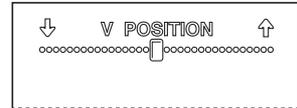
水平位置調整ができます

詳細は「調整方法補足説明」  
をご覧ください。



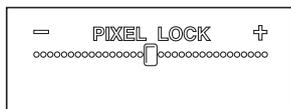
垂直位置調整ができます

詳細は「調整方法補足説明」  
をご覧ください。

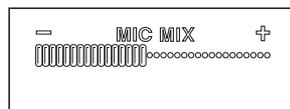


映像の水平サイズを調整できます

詳細は「調整方法補足説明」  
をご覧ください。



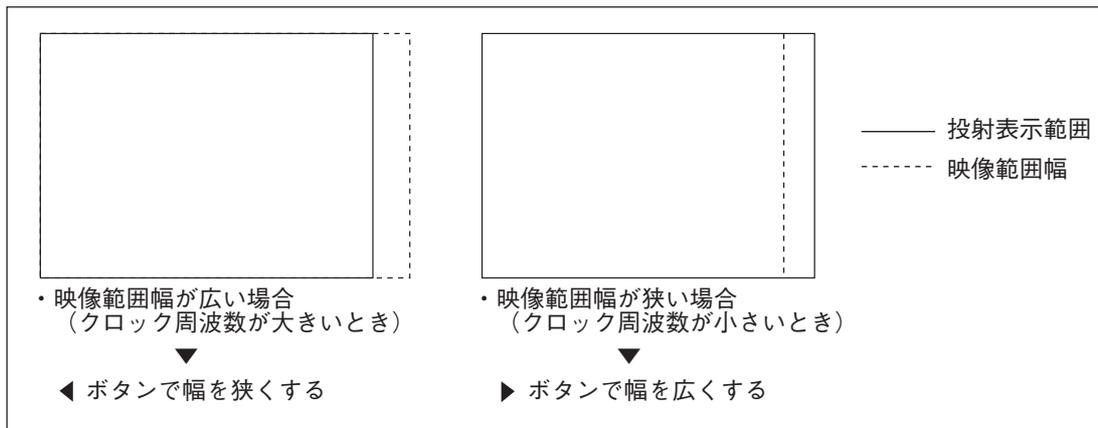
マイクの音量が変わります



### [調整方法補足説明]

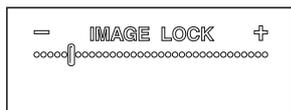
#### PIXEL LOCK調整のしかた

スクリーンに対する映像の幅を調整します。ドット単位の信号で調整します。縦のちらつきがなくなる位置に合わせます。ほとんどの場合、調整する必要はありません。



#### IMAGE LOCK調整のしかた

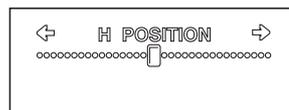
投射画面のノイズ、ちらつき、色ずれなどが最小となるように、◀、▶ ボタンで調整します。使用中にちらつきが大きくなる場合があります。この場合は、最小になる様再度調整してください。



#### H POSITION (水平位置) 調整のしかた

映像の水平位置を調整します。

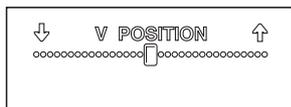
◀ ボタンで映像が左に移動し、▶ ボタンで映像が右に移動します。



#### V POSITION (垂直位置) 調整のしかた

映像の垂直位置を調整します。

◀ ボタンで映像が下に移動し、▶ ボタンで映像が上に移動します。



●パソコンを選んだとき（パソコンモード）：PC MODEの設定

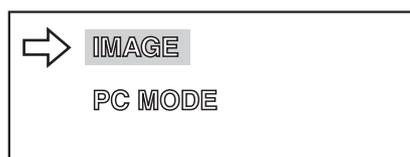
接続するパソコンに合わせて、表示モードの切り換えができます。  
 AUTOを選択したときは、入力信号に自動的に合わせて表示します。

1

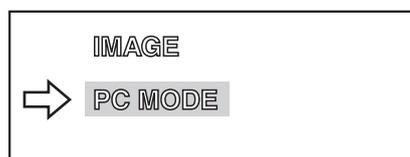


### PC MODEを選ぶ

パソコン選択時にメニューボタンを押すと、次の項目が表示されます。



メニューボタンを押して、「→」をPC MODEに合わせます。

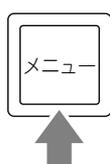


2



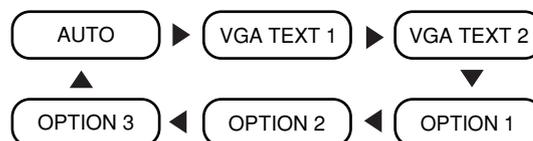
セットボタンを押すと、PCモードが表示されます。

3



### 目的のPC MODE表示を出す

メニューボタンを押すたびに、スクリーン表示が次のようになります。



各モード表示は表示後、約5秒で自動的に消えます。  
 工場出荷時は AUTO が設定されています。

4



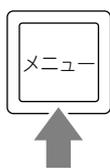
### 続けてIMAGE調整を行なう

調整方法は、35ページ「パソコンを選んだとき（パソコンモード）：IMAGE調整」をご覧ください。



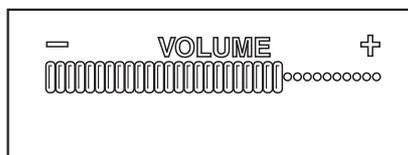
●ビデオを選んだとき（ビデオモード）

1

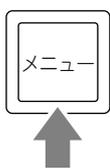


### 調整項目の表示を出す

メニューボタンを押すと、下記表示が画面上に表示されます。

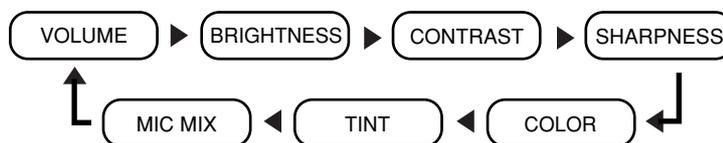


2

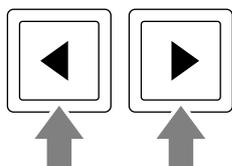


### 目的の調整表示を出す

メニューボタンを押すたびに、調整表示が変わります。



3



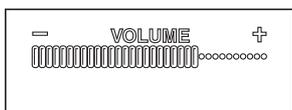
### 各調整項目を調整する

各調整は ◀ / ▶ ボタンにて行います。

※ 調整した後、約5秒間何もボタンを押さなければ、自動的に調整表示は消えます。

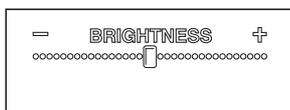
調整表示

音量が変わります



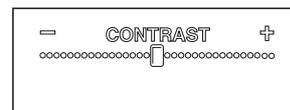
画面の明るさが変わります

周囲の明るさに合わせて見やすく



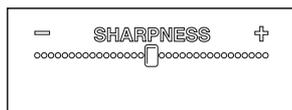
コントラストが変わります

お好みのコントラストに



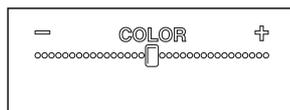
画像の鮮明度が変わります

お好みの鮮明さに



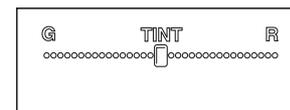
色の濃淡が変わります

お好みの濃さに



色あいが変わります

肌色がきれいになるように



※PAL信号入力時はTINT表示はされません

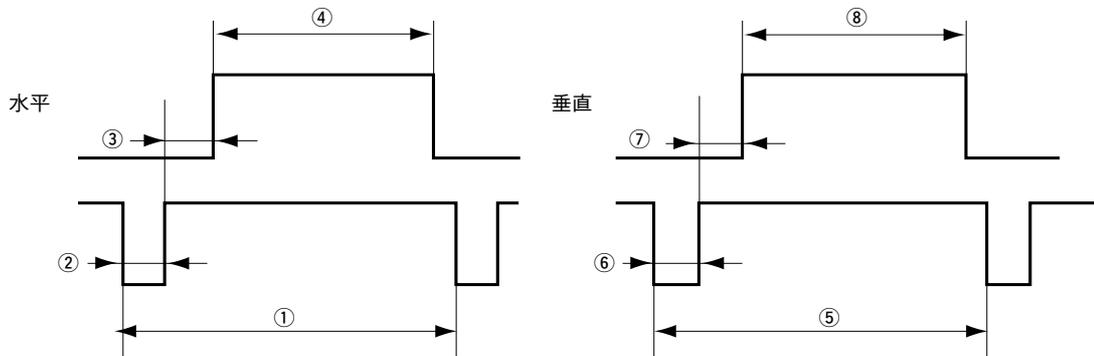
マイク音量が変わります



# モニタ映像出力について

## ●信号のタイミング

モニタ映像出力端子から出力する信号のタイミングは以下の通りです。



信号タイミング		入力選択		ビデオ	
		OHP	パソコン	NTSC	PAL
水 平	① 周 期	31.76 $\mu$ S	入力するパソコンの信号タイミングに準ずる	63.55 $\mu$ S	64.00 $\mu$ S
	② 同期信号幅	4.00 $\mu$ S		4.70 $\mu$ S	4.70 $\mu$ S
	③ バックポーチ	1.76 $\mu$ S		4.70 $\mu$ S	5.60 $\mu$ S
	④ 表示期間	25.60 $\mu$ S		52.66 $\mu$ S	52.20 $\mu$ S
垂 直	⑤ 周 期	523H		262.5H	312.5H
	⑥ 同期信号幅	2.0H		3.0H	2.5H
	⑦ バックポーチ	28H		14H	20H
	⑧ 表示期間	480H		242.5H	287.5H
スキャンモード		ノンインターレース	2:1インターレース		

※OHP投射時、ランプOFFにすると、モニタ映像出力端子からはOHP像は出力されません。

## ●調整によって変化するモニタ映像出力

32ページ「OHPとしての使いかた」および34ページ「調整のしかた」に示す調整によって、モニタ映像出力も変化する調整項目は以下の通りです。

OHP選択時 : 倍率・明るさ

パソコン選択時 : 無し

ビデオ選択時 : COLOR・TINT (NTSC入力時のみ)・SHARPNESS

従って上記以外の調整項目は本機を調整しても接続したモニタの映像は変化致しません。

# 保守

## 温度異常保護

本機には、温度異常による火災や故障を未然に防ぐために、保護回路が内蔵されています。

### アラームLEDが点滅しているとき

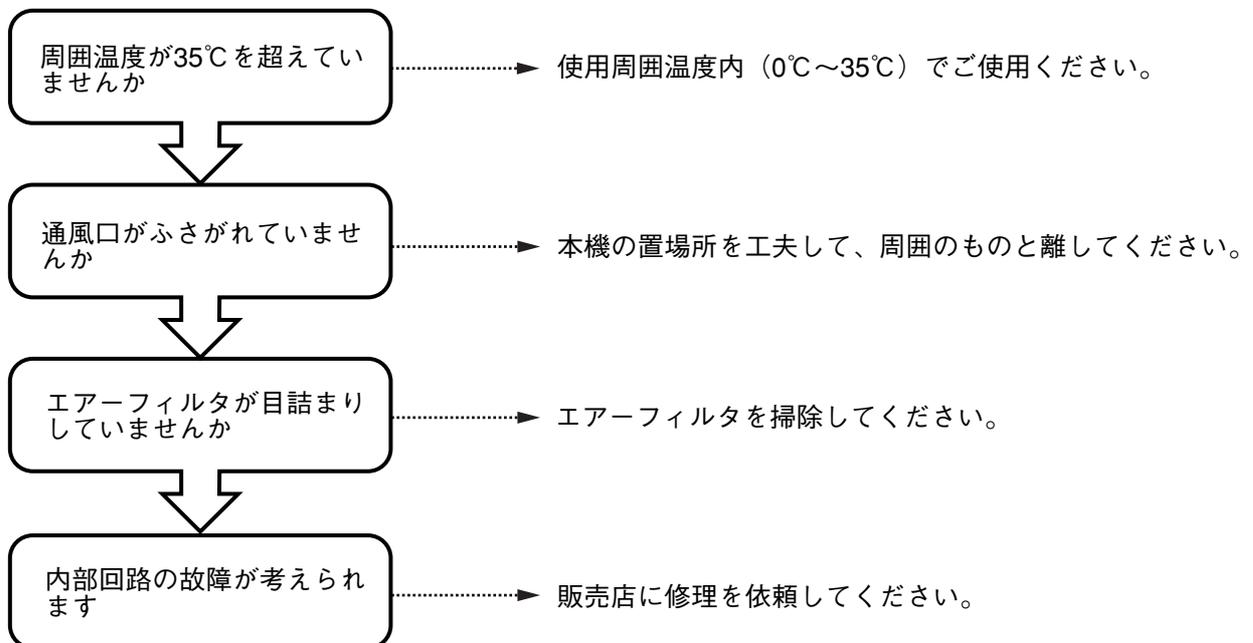
#### ○処置

1. 電源を切ってください。
2. エアークフィルタを正しく取り付けてください。

### アラームLEDが点灯したとき

#### ○処置

1. 電源を切ってください。
2. 次のことを調べ、正しく対処してください。



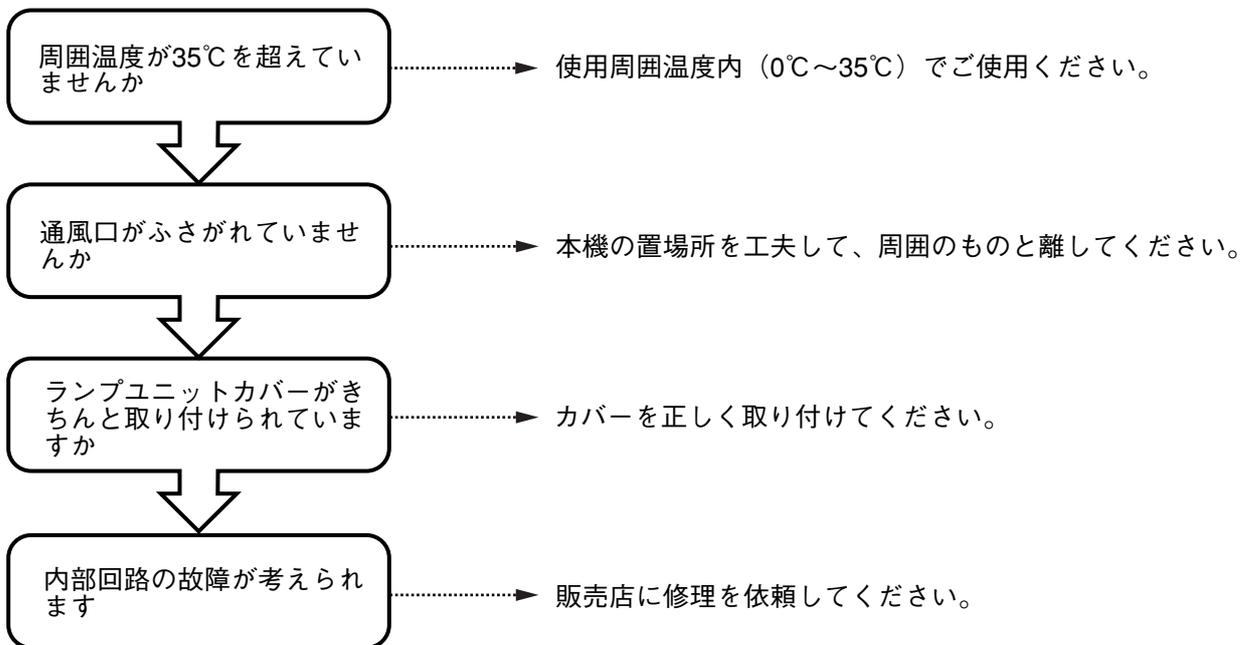
※アラームLEDが消えているときが、正しく動いている状態です。

.....

## 電源が落ちたとき（電源ONで全てのLEDが消灯しているとき）

### ○処置

1. 電源を切ってください。
2. 次のことを調べ、正しく対処してください。

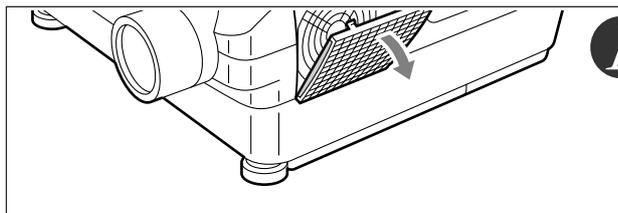


## エアフィルタの掃除

エアフィルタは、本機の内部の光学部品などへのほこりの侵入を防ぐ大切な部品です。目詰まりを起こすと内部の温度が上昇し、寿命低下や故障の原因になりますので、定期的（1日4時間使用した場合、1ヵ月に1回程度）に清掃してください。

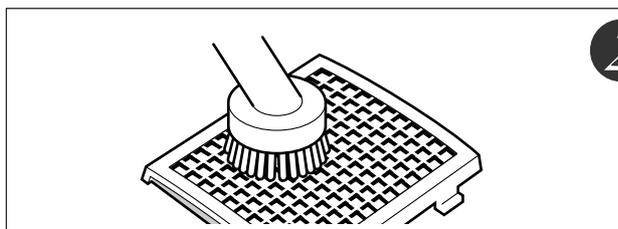
尚、ほこりが落ちにくくなった場合は新しいエアフィルタ（別売品）と交換してください。

### 手順



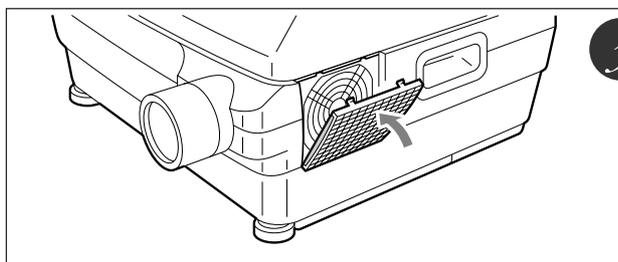
#### 1 エアフィルタを外す

エアフィルタ上面の凹部を押しながら、手前に倒すようにしてエアフィルタを外します。



#### 2 ほこりを吸い取る

図のように、エアフィルタの外側（凸側面）から、掃除機でほこりを吸い取ってください。



#### 3 取り付ける

取り付けは取り外しの逆の手順で行います。



**注意**

#### エアフィルタのお手入れおよびご注意

- ・水やお湯で洗わないでください。目詰まりの原因になります。
- ・布やぬれぞうきんでふかないでください。目詰まりの原因になります。
- ・必ず、外側（凸側面）からほこりを吸い取ってください。内側から吸い取ると、フィルタ効果が損なわれます。
- ・エアフィルタの装着忘れに注意してください。装着せずに本機を放置しておくと、内部にほこりが侵入して映像が汚くなる場合があります。
- ・エアフィルタが破損したときは、必ず新しいエアフィルタ（別売品）に交換してください。破損したまま本機を使用すると、内部にほこりが侵入して映像が汚くなる場合があります。

#### お知らせ

エアフィルタが装着されていないと、ランプ電源は入りません。

## ランプユニットの交換

映像が暗くなったり、ランプが点灯しなくなったときはランプの寿命ですので新しいランプユニット（別売品）に交換してください。交換はランプユニット単位で行います。

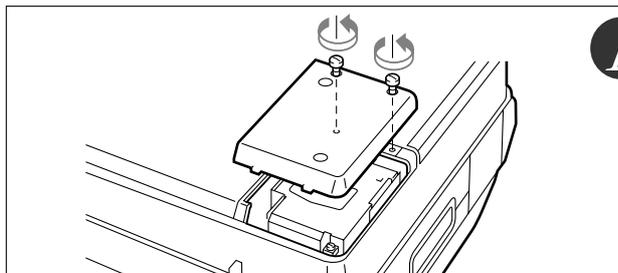
ランプユニットの交換は、本体を裏返した状態で行ってください。なお、裏返す時は、資料カバーを外し、ガラスを傷付けないよう平らな場所に置いてください。

なお、別売品のランプユニットは、ランプキットとしてエアフィルタとセットになっていますので、ランプユニット交換の際はエアフィルタも一緒に交換してください。

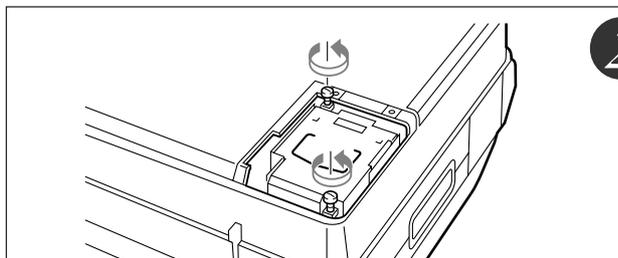


- ・本機を使用した直後はランプユニットを交換しないでください。ランプが高温になっているため、やけどをする恐れがあります。電源を切って電源コードをコンセントから抜き、1時間以上たってからランプを交換してください。
- ・ランプに手を触れないでください。輝度が低下したり、ランプの寿命が短くなる恐れがあります。

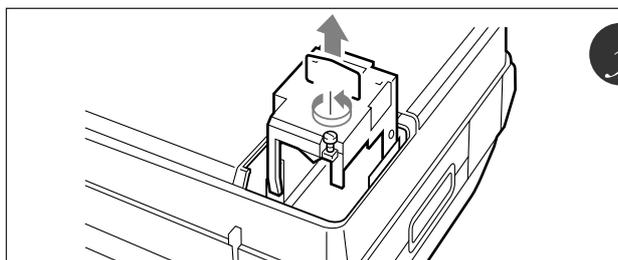
### 手順



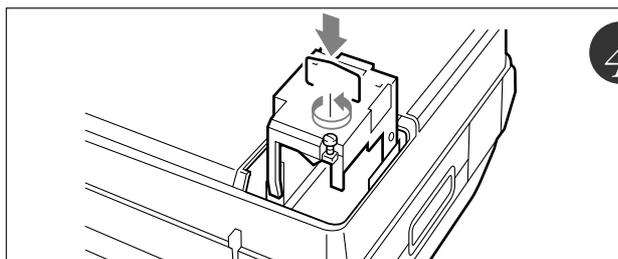
- 1** ランプユニットカバーを外す  
ランプユニットカバーのネジ（2本）を外します。



- 2** ランプユニットの取付ネジを外す



- 3** ランプユニットを引き抜く  
ランプユニットの取手を持って、上に引き抜きます。



- 4** 新しいランプユニットを取り付ける
- ① ランプユニットを持って中に押し込みます。
  - ② ランプユニットの取付ネジを締めます。
  - ③ ランプユニットカバーの取付ネジを締めます。

### お知らせ

安全のため、ランプユニットカバーが装着されていないと、電源が入らないようになっています。

# 故障かな…と思ったら

故障かな？と思ったら修理を依頼される前に次のことをお調べください。

症 状	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源プラグが抜けていませんか。</li><li>ランプユニットカバーが装着されていますか。</li></ul>	19 44
投射ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"><li>ランプが切れていませんか。</li><li>エアフィルターが装着されていますか</li><li>内部温度が高くなっていませんか。保護のためランプは点灯しません。</li></ul>	43, 44
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>接続されている入力を選んでいますか。</li><li>接続機器のケーブルは正しく接続されていますか。</li><li>画像調整の「BRIGHTNESS」、「CONTRAST」が◀ボタンで「☐」(マイナス側)いっぱいには設定されていませんか。</li></ul>	30 20~29 35, 39
映像が歪む	<ul style="list-style-type: none"><li>正しく設置されていますか。</li></ul>	17~19
映像がぼける	<ul style="list-style-type: none"><li>フォーカスを合せてありますか。</li><li>投射距離がフォーカスの合う距離範囲に入っていますか。</li></ul>	30 18
映像がちらつく	<ul style="list-style-type: none"><li>IMAGE調整の「IMAGE LOCK」を調整してください。</li></ul>	36
映像がずれる	<ul style="list-style-type: none"><li>PC MODEの設定は合っていますか。(パソコン選択時)</li></ul>	37
色がずれる	<ul style="list-style-type: none"><li>セットアップ調整の「IMAGE LOCK」を調整してください。</li></ul>	36
音がでない	<ul style="list-style-type: none"><li>音量調整の「VOLUME」が◀ボタンで「☐」(マイナス側)いっぱいには設定されていませんか。</li></ul>	34, 35, 39
キャビネットから「ピシッ」という音がする	<ul style="list-style-type: none"><li>室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。</li></ul>	—
アラームLEDが点灯 または点滅する	<ul style="list-style-type: none"><li>温度異常保護の処置に従ってください。</li><li>エアフィルターが外れていませんか。</li></ul>	41 43
リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>電池はきれいでいませんか。</li><li>本機のリモコン受光部がふさがれていませんか。</li></ul>	16 10, 11

# 保証と修理サービス

## 保証について

- ・この商品には「保証書」が添付されております。保証書はお買いあげの販売店でお渡しいたしますので、必ずお買いあげ日・販売店名など所定事項の記入をお確かめのうえお受け取りください。
- ・保証書記載内容をご確認のうえ大切に保管してください。

## 保証期間

- ・保証期間はご購入いただいた日から1年間です。但し、ランプユニットおよびエアフィルタなどの消耗品は除きます。
- ・保証期間内であっても有料修理になることがありますので保証書の「保証規定」をよくお読みください。
- ・保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は有料にて修理いたします。

## 修理サービス

- ・修理を依頼される前にもう一度45ページの「故障かな…と思ったら」にしたがってチェックしていただき、なお異常があるときは販売店にご相談ください。
- ・修理を依頼されるとき次のことをお知らせください。

故障の状態（できるだけ詳しく）

ご購入あげ年月日

お名前

ご住所

電話番号

品名・形名（商品背面のラベルに記載してあります）

## 補修用性能部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 別売品

- ・ランプキット            型番 MPLK-20
- ・エアフィルタ           型番 MPAF-10

### お知らせ

ランプキットは、MP-100用のものとは違いますのでお買い求めの際は注意してください。

# 仕様

形名		MP-150		
方式		三原色液晶シャッタ投影方式		
主要部品仕様	液晶パネル	サイズ	1.3インチ(3枚)	
		駆動方式	ポリシリコンTFTアクティブマトリクス方式	
		画素数	307,200画素(640ドット×480ライン)×3	
	配列	ストライプ		
投影レンズ	ストレート型 F2.5、f=50mm			
光源	150Wメタルハライドランプ			
画面サイズ		最小40インチ(焦点距離1.5m) 最大200インチ(焦点距離7.5m)		
色再現性		1,677万色		
明るさ		650ANSIルーメン		
走査周波数		水平15~35KHz、垂直50~70Hz		
映像入出力	OHP	読取機器	1/2インチCCDカメラ(38万画素)	
		読取速度	5枚/秒	
		読取サイズ	倍率1倍時 288mm×216mm、倍率2倍時 144mm×108mm	
	パソコン (アナログ RGB入力)	信号方式	セパレート信号方式	
		映像信号	アナログ: 0.7Vp-p/75Ω	
		同期信号	セパレート/コンポジット: TTLレベル(正/負) シンクオングリーン: 0.3Vp-p(負)	
		入出力端子	ミニD-SUB 15ピン	
	接続ケーブル	PC-98、MAC、VGA用 各種ケーブル(ケーブルは別売品)		
	ビデオ	信号方式	NTSC/PAL	
	モニター出力	入力端子	RCAピンジャック×1、Sビデオ、ミニDIN 4ピン×1	
映像信号			ビデオ/OHP選択時 : 0.7Vp-p/75Ω パソコン選択時 : 入力信号による	
同期信号		ビデオ/OHP選択時 : セパレートTTLレベル、負極性 パソコン選択時 : 入力信号による		
出力端子		ミニD-SUB 15ピン×1		
音声入力	パソコン、 ビデオ	音声信号	0.4Vrms/47KΩ	
		入力端子	RCAピンジャック(パソコン、ビデオ各1)	
	マイク	入力端子	PHONEジャック(ハイインピーダンス、不平衡)	
	モニター出力	音声信号	0.4Vrms/47KΩ <sup>*1</sup>	
出力端子		ステレオミニジャック		
音声出力		1W×2/8Ωスピーカ内蔵(ステレオ)		
使用温湿度範囲		温度 0~35℃、湿度 20~80%(但し、結露なきこと)		
電源		AC100V 50/60Hz		
消費電力		260W		
外形寸法		462(W)×418(D)×242(H)(突起部含まず)		
質量		約13.8kg		
付属品		電源ケーブル(3m)、リモコン取扱説明書、保証書、電池(単3×2)、レンズキャップ、MPC-VGAケーブル		

※1: 選択されている画面と連動して入力信号を出力します。また、マイク音声のみがミキシングされています。

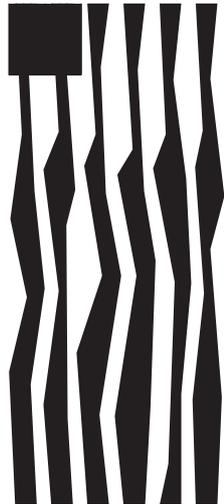
- 仕様、意匠は改良のため予告なしに変更することがあります。
  - 本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には適合していません。
  - 本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いかねます。
- This product (including software) is designed for use in Japan only and not for use in any other country.



# MEMO



# MEMO



お客様へ…お買いあげ年月日、お買いあげ店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

●お買いあげ年月日	年	月	日
●お買いあげ店名			
	電 話 (       )		



## 日本アビオニクス株式会社

お問い合わせ先

電 子 機 器    〒246 横浜市瀬谷区本郷2-28-2  
サービスセンター    TEL (045)304-8233

第二営業本部    〒105 東京都港区西新橋3-20-1  
第二営業部    (電子機器製品担当)

TEL (03)5401-7377~81

大 阪 支 店    〒532 大阪市淀川区西中島1-11-16 住友商事淀川ビル  
TEL (06)304-7361 (代表)

名 古 屋 支 店    〒460 名古屋市中区錦3-7-9 太陽生命名古屋第2ビル  
TEL (052)951-2926 (代表)

福 岡 営 業 所    〒812 福岡市博多区博多駅中央街8-36 博多ビル  
TEL (092)411-7371 (代表)

